

XI 教員業績一覧

- ・研究業績
- ・社会貢献活動



デザイン学部

蓮見 幸

＜調査研究報告書＞1.平成25年度 自転車乗用に関する調査研究事業報告書ー地域活性化に資するサイクリングイベントの調査研究ー（平成26年4月）

＜学会発表＞1.能動アート「ナースコール・アート」ワークショップの実践と評価プログラムのデザイン要素と作品の考察（共同、平成26年6月、第62回日本デザイン学会春季研究発表大会）／2.Possibility of Wellness Support by Design × Nursing（単独、平成26年12月、LOCHAS2014国際大会）／3.デジタル時代の造形教育（単独、平成27年2月、未来造形2015 & ホワイトテーブル in 札幌）／

＜学会役員就任状況＞1.日本デザイン学会（理事、評議員）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「JDCAクロストーク」（講師）（日本デザインコンサルタント協会）／機関誌「JOYO ARC」に係る座談会（ファシリテータ）（（公財）常陽地域研究センター）／特別講義（（公社）全国調理師養成施設協会）／COCキックオフシンポジウム（基調講演）（茨城大学）／みんなで協働のまちづくりシンポジウム（講演）（土浦市）／医療デザイン研究センター開所式（講演）（名古屋市立大学）／新春合同政経懇話会（講演）（茨城新聞）／どうなん地域づくりセミナー（講演）（北海道開発局）

酒井 正幸

＜調査研究報告書＞1.ホッキョクグマ・アザラシ館のデザイン研究（平成27年2月）／2.円山動物園の森ビオトープの生物多様性向上のための研究（平成27年2月）

＜学会発表＞1.生物とデザインに関する一考察（単独、平成26年9月、日本感性工学会大会）／2.昆虫生体機構の産業応用の可能性（共同、平成26年11月、日本人間工学会北海道支部大会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.第5回国際ユニヴァーサルデザイン会議2014（2件、国際ユニヴァーサルデザイン会議）

＜学会役員就任状況＞日本人間工学会（北海道支部役員、評議員）／日本人間工学会（理事会理事）

＜講演会・講習会活動＞札幌市立大通高校 ユニバーサルデザイン講座／NPO北のユニバーサルデザイン協議会講演「身の回りのユニバーサルデザイン」／さっぽろ活用促進ゼミ～さつ活2014～デザインを生かした大学と地域の連携による豊かなくらしづくり

城間 祥之

＜学会発表＞1.パッケージデザインの印象評価に関する日中比較研究ー麻婆豆腐のパッケージに対する印象度評価を通してー（共同、平成27年2月、感性フォーラム札幌2015）／2.ファンの深層心理から探るプリキュアショーの魅力発見-Twitterによるプリキュアファンとのコミュニケーションを通して-（共同、平成27年3月、日本感性工学会北海道支部学生会 研究制作発表会）／3.スマートフォン向け縦位置映像の制作研究・家族・夢・友を想起させる連作アニメーション・（共同、平成27年3月、日本感性工学会北海道支部学生会 研究制作発表会）／4.幼児教育者へのデザインのすすめ -「おたより」のためのグラフィックデザイン入門サイト制作を通して-（共同、平成27年3月、日本感性工学会北海道支部学生会 研究制作発表会）／5.ちいさな国のアリスー日常世界の非日常化ー（共同、平成27年3月、日本感性工学会北海道支部学生会 研究制作発表会）

＜学会招聘講演＞1.A Case Study on Prototype Manufacturing for a Health Care IT Appliance（平成26年6月、3D Printing 2014）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本感性工学会論文誌（2件、日本感性工学会）

＜学会役員就任状況＞日本感性工学会（第9期理事）／芸術工学会（理事）／日本感性工学会（北海道支部支部長）

＜学術集会運営＞2014年度精密工学会北海道支部学術講演会／感性フォーラム札幌2015／第16回日本感性工学会大会／第10回日本感性工学会春季大会／ISASE 2015 Session Chairman

上遠野 敏

＜作品発表＞1.皆んなでニセコの〇〇になろう。アートインスタレーション（共同、平成26年7月1



日、ニセコ倉庫邑2014) / 2.20世紀の記憶(炭鉱の記憶)(単独、2014年7月~9月、札幌国際芸術祭2014) / 3.赤帽ハイパーレスキュー六地蔵-巡礼する地蔵車-/4.モスモス-黄金郷-/5.風神雷神千手観音(単独、平成26年8月~10月、そらち炭鉱の記憶アートプロジェクト2014) / 6.そらち炭鉱の記憶アートプロジェクト報告パネル(単独、平成26年12月1日、そらち炭鉱の記憶アートプロジェクト2014報告展) / 7.ネ・申・イ・ム・光景34作品(単独、平成27年2月~3月、上遠野敏と愉快的仲間たち展(上遠野敏:茶廊法邑個展)(愉快的仲間たち:品々法邑グループ展))

<専門職者・企業・展覧会等への支援>地域再生プロジェクト:キャラクターグッズ開発、ゲーム冊子 アートディレクター「三吉神社例大祭」(平成26年5月14日~15日、三吉神社例大祭を楽しむ会) / (公財)札幌市芸術文化財団・朝日新聞・札幌市立大学「クラフトで乾杯!」(平成26年6月、クラフトで乾杯!審査委員) / 北海道炭鉱遺産ファンクラブ「炭鉱遺産カレンダー」(平成26年6月~8月、北海道炭鉱遺産カレンダーデザイン、アートディレクター) / 札幌市立大学「そらち炭鉱の記憶アートプロジェクト」(平成26年8月21日、そらち炭鉱の記憶アートプロジェクト2014アートディレクター)

石井 雅博

<作品発表>1.Demo Night, Vision Sciences Society (平成26年5月) / 2.Demo Night, Asia Pacific Conference on Vision (平成26年7月)

<受賞等>1.優秀プレゼンテーション賞(平成26年8月、精密工学会北海道支部) / 2.錯視コンテスト(平成26年9月、日本基礎心理学会)

<学会発表>1.Modulation of distance estimation of visual object by stimulation of vergence and accommodation (平成26年5月、Vision Sciences Society 14th Annual Meeting (VSS 2014)) / 2.Subjective contour yielded by cue combination (平成26年5月、Vision Sciences Society 14th Annual Meeting (VSS 2014)) / 3.Illusory contours on random dot images (平成26年7月、10th Asia-Pacific Conference on Vision (APCV 2014)) / 4.Effect of display inclination on the vertical-horizontal illusion (平成26年7月、10th Asia-Pacific Conference on Vision (APCV 2014)) / 5.Effect of analytic observation on line length judgments of geometrical optical illusion stimulus (平成26年7月、10th Asia-Pacific Conference on Vision (APCV 2014)) / 6.インタラクティブな要素を加えた錯視展示の錯視量及び感性評価(平成26年8月、精密工学会 北海道支部 学術講演会) / 7.幾何学的錯視図形の線分の長さ判断における方略観察の効果(平成26年8月、精密工学会 北海道支部 学術講演会) / 8.奥行情報を含む垂直水平錯視の検討(平成26年8月、精密工学会 北海道支部 学術講演会)

<研究会発表等>1.単眼性輪郭情報が両眼立体視に及ぼす影響(平成26年12月、電子情報通信学会ヒューマン情報処理研究会) / 2.ランダムドット面上における動的輝度変化領域の見かけの奥行き(平成26年12月、電子情報通信学会ヒューマン情報処理研究会)

<論文査読・学会抄録査読>1.映像情報メディア学会(2件、映像情報メディア学会) / 2.電子情報通信学会(2件、電子情報通信学会) / 3.デザイン学会(1件、デザイン学会) / 4.感性工学会(1件、感性工学会)

<学会役員就任状況>世話人(日本視覚学会、委員) / 論文誌リエゾン委員(電子情報通信学会、委員) / 論文編集委員(映像情報メディア学会、委員) / 論文委員(日本バーチャルリアリティ学会、委員) / ヒューマン情報処理研究会副委員長(電子情報通信学会、委員) / VR心理学研究会委員(日本バーチャルリアリティ学会、委員) / 力覚と計算研究会委員(日本バーチャルリアリティ学会、委員) / 論文誌HC特集号編集(電子情報通信学会)

<学術集会運営>Asia-Pacific Conference on Vision / 日本VR学会力触覚の提示と計算研究会(札幌) / 電子情報通信学会ヒューマン情報処理研究会(仙台)

<専門職者・企業・展覧会等への支援>視覚科学技術コンソーシアム(幹事)

石崎 友紀

<学術論文>1.7100形SL「七つ道具」復元工程に見る、東、西、北日本の技術文化差異(単著、平成27年3月、道具学会、20号、pp.12-27)

<作品発表>1.テーブルウェア(平成27年1月、日本クラフト展)



＜学会発表＞1.近未来の3輪オートバイのスタイリング研究（共同、平成26年7月、日本デザイン学会第61回春季研究発表大会）／2.7100形SLの七つ道具とスタイリングの評価（単独、平成27年2月、2014年度研究大会「道具学研究発表フォーラム」）／3.小さく、軽く、高い道具 リコーGRの変遷（単独、平成27年2月、2014年度研究大会「道具学研究発表フォーラム」）

＜学会役員就任状況＞道具学会（研究委員会委員長）

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／道具学会

＜講演会・講習会活動＞放送教育研究会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞コンテスト審査委員長「公共建築フォーラム」（平成26年11月、北海道開発局）／東豊線新型車両デザイン選定（平成26年12月、札幌市交通局）

齋藤 利明

＜著書＞1.齋藤利明のビスクドール オールビスクによる球体関節人形とその作り方（単著、平成27年3月、ART BOX international、978-4-87298-900-7）

＜作品発表＞1.若竹（単独、平成26年9月30日～10月5日、齋藤利明創作人形展＜秋色少女＞石川県政記念しいのき迎賓館）／2.万葉（単独、平成26年9月30日～10月5日、齋藤利明創作人形展＜秋色少女＞石川県政記念しいのき迎賓館）／3.片鹿子（かたかご）（単独、平成26年9月30日～10月5日、齋藤利明創作人形展＜秋色少女＞石川県政記念しいのき迎賓館）／4.玉響（たまゆら）（単独、平成26年9月30日～10月5日、齋藤利明創作人形展＜秋色少女＞石川県政記念しいのき迎賓館）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道建築学会賞審査委員（平成26年5月1日～10月24日、北海道建築学会）／「生物多様性さっぽろ絵本コンテスト」（平成26年8月19日、札幌市環境局）／一般公募「アート・ボックス」審査委員（平成27年1月15日、2月16日、札幌駅総合開発（株））

中原 宏

＜著書＞1.まちづくりのための北のガーデニングボランティアハンドブック（共著、平成26年6月、北海道大学出版会、9784832974142、pp.4-5、pp.248-251）

＜論文査読・学会抄録査読＞札幌市立大学研究論文集 第9巻1号（1件、札幌市立大学）

＜学会役員就任状況＞日本建築学会（論文審査委員会査読員、委員）／北海道都市地域学会（理事）

＜講演会・講習会活動＞「COC事業2014の成果」および「COCキャンパス まちの学校」について（COCフォーラム）（平成26年3月21日）

羽深 久夫

＜学術論文＞1.旧長崎大司教館における建築工事の実態（共著、平成26年9月、日本建築学会計画系論文集、76巻、703号、pp.2029-2049）／2.鷹部屋福平「毛民青屋集」に基づいた1940年の二風谷村アイヌ集落に見られた建築物の実態（共著、平成27年1月、日本建築学会計画系論文集、79巻、706号、pp.2733-2741）／3.スイス連邦ヌーシャテル州ラ・ショー＝ド＝フォンにおける20世紀初頭のオール・ヌーヴォーの作品～「ART NOUVEAU2005~2006」における写真資料を中心に～（共著、平成27年2月、札幌市立大学、9巻、1号、pp.31-42）／4.近年の住宅建築における立面の資料整理―「真剣地区住宅特集」を資料として（共著、平成27年2月、札幌市立大学、9巻、1号、pp.43-58）／5.鷹部屋福平「毛民青屋集」に基づいた1940年の白老村アイヌ集落に見られた建築物の実態（共著、平成27年3月、日本建築学会計画系論文集、80巻、707号、pp.167-175）

＜学会発表＞1.北海道における戦後建築の変遷とその特徴（共同、平成26年6月、2014年度日本建築学会北海道支部研究発表会）

＜学会シンポジウム＞1.函館の歴史的建造物の見学「建築探訪～函館市」（単独、平成26年10月、建築文化週間企画見学会）／2.北海道における文化財建造物の保護（平成26年12月、日本建築学会北海道支部歴史意匠専門委員会）／3.室蘭市歴史的建造物見学会（単独、平成27年3月、日本建築学会北海道支部見学会）／4.北海道における戦後建築の展開（単独、平成27年3月、日本建築学会特定課題研究委員会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会計画系論文集（2件、日本建築学会）

＜学会役員就任状況＞日本建築学会（建築歴史・意匠本委員会委員、委員）／日本建築学会北海道支部日本建築学会北海道支部（歴史意匠専門委員会主査、委員長）



＜講演会・講習会活動＞連携講座 ちえりあ市民カレッジ 夏期 全2回／連携講座 ちえりあ市民カレッジ 秋期 全2回／連携講座 ちえりあ市民カレッジ 冬樹 全2回／建築審査会全国大会記念講演会／NHK新さっぽろ文化講座2013春夏講座 全6回 ルネサンス建築の概要／NHK新さっぽろ文化講座2013秋冬講座 全6回 アルプスを越えたルネサンス建築

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「建築学および建築学関連分野」JABEE審査プログラム審査委員（日本技術者認定機構）／「乾杯」をテーマにしたデザイン公募展「クラフトで乾杯」（（公財）札幌市芸術文化財団）／北海道ヘリテージ・マネジメント専門職育成講座（北海道教育委員会）

原 俊彦

＜著書＞1.A Shrinking Society: Post-Demographic Transition in Japan ,Series: SpringerBriefs in Population Studies (単著、平成26年12月、Springer、978-4-431-54809-6、pp.1-94)

＜書評＞1.【書評】笹谷春美著『フィンランドの高齢者ケアー介護者支援・人材養成の理念とスキルー』（平成26年6月、現代社会学研究、27号、pp.115-119）

＜学会発表＞1.持続可能な人口の原理ー再生産水準回復には何が必要か（単独、平成26年6月、第66回日本人口学会大会）／2.Japan As a Shrinking Society: What Is the Condition for Recovering the Replacement Level of Fertility (単独、平成26年7月、XVIII ISA World Congress of Sociology in Yokohama)／3.《地方創生》の結婚・出生促進効果について（単独、平成27年3月、2014年度第2回日本人口学会・東日本地域部会）

＜学会シンポジウム＞1.少子化対策のパラダイム転換：新しい家族政策へ（単独、平成26年6月、第66回日本人口学会大会）

＜研究会発表等＞1.シンポジウム「日本の未来像ー人口急減・超高齢社会を乗り越えるー」（共同、平成26年10月、内閣府選出する未来委員会）／2.人口転換モデルの改良と拡張 その1：長寿化・少子化と経済成長の関係について（単独、平成27年2月、人口転換科研 第5回研究会）／

＜論文査読・学会抄録査読＞1.人口問題研究（1件、国立社会保障・人口問題研究所）／2.札幌市立大学研究論文集（1件、札幌市立大学）

＜学会役員就任状況＞日本人口学会（日本人口学会会長、会長）／北海道社会学会（北海道社会学会会長、会長）

＜所属学会・研究会＞日本人口学会／日本社会学会／日本家族社会学会／北海道社会学会／情報考古学会／日本政治学会

＜講演会・講習会活動＞第42回 全道結婚相談研究協議会 講演「「少子高齢・人口減少社会」における結婚相談の役割」（平成26年6月24日、マリッジカウンセリングセンター）／人口問題フォーラム「人口減少下における弟子屈町のまちづくり」「弟子屈町の人口ーその将来を考える」（平成26年8月21日、弟子屈町）／シンポジウム「日本の未来像ー人口急減・超高齢社会を乗り越えるー」「第2部 パネルディスカッション」（平成26年10月8日、内閣府）／室蘭政経文化懇話会「西胆振の人口ーその将来を考える」（平成26年10月22日、北海道新聞）／第1回北のシニアビジネス交流会「超高齢社会の現状と私たちの暮らし」（平成27年2月13日、北のシニアビジネス交流会実行委員会）／厚真町まちづくり講演会「厚真町の人口ーその将来を考える」（平成27年2月19日、厚真町）

細谷 多聞

＜学会発表＞1.音が人の生命観に与える影響についての研究（共同、平成26年9月、第16回日本感性工学会大会）／2.移動体の遠隔操縦を支援する視野に関する研究（単独、平成26年9月、第16回日本感性工学会大会）／3.バリアを用いたリハビリテーションの研究（1）（共同、平成26年9月、第16回日本感性工学会大会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（理事）／日本デザイン学会第1支部（幹事、委員）

＜学術集会運営＞日本デザイン学会第61回春季研究発表大会

町田 佳世子

＜学術論文＞1.体験前後の連想語から見る子どもの学びー動物園の飼育体験で伝わることー（共著、平成26年5月、札幌市立大学研究論文集、8巻、1号、pp.39-46）

＜調査研究報告書＞1.動物園を舞台とした教育・啓蒙活動における専門的実践家の役割とその効果の解



明（平成23年度－平成26年度科研費研究成果報告書（平成27年3月））（平成27年3月）

＜学会発表＞1. Identifying Factors that Motivate People to Continue Hill-Walking for Their Psychological and Physical Health Promotion.（共同、平成26年8月、28th Conference of the European Health Psychology Society in Innsbruck, Austria）／2. Evaluation of One-year Healthy Hill-walking Program for Japanese Elderly on Mood Alternation and Physical Condition（共同、平成26年8月、28th Conference of the European Health Psychology Society in Innsbruck, Austria）／3. Conversation Analysis of Zoo Keeper Utterances in "Keeper for a Day"（共同、平成26年9月、The 22nd Biennial Conference of International Zoo Educators Association in Hong Kong）／4. Acquisition of the Children's Viewpoint through 'Keeper for a Day' Activity in Japan: Using the Questions Children Guess for the Condition of Animals（共同、平成26年9月、The 22nd Biennial Conference of International Zoo Educators Association in Hong Kong）／5. 会話の構成単位は隣接対か3つの発話の連なりか－会話データからの考察（共同、平成26年10月、日本質的心理学会第11回大会（松山大学））／6. 体験型学習の効果検証の方法論に関する考察.（共同、平成26年12月、第55回日本動物園水族館教育研究会（仙台））

＜論文査読・学会抄録査読＞札幌市立大学研究論文集（1件、札幌市立大学）／Research Bulletin of English Teaching（1件、大学英語教育学会北海道支部）

＜学会役員就任状況＞一般社団法人大学英語教育学会北海道支部（研究企画委員、委員）／日本コミュニケーション学会北海道支部（監事）／一般社団法人大学英語教育学会（社員（一般社団法人に関する法律上の社員）、委員）

＜所属学会・研究会＞日本コミュニケーション学会／International Pragmatics Association／一般社団法人 大学英語教育学会／日本質的心理学会／日本語用論学会／日本動物園水族館教育研究会

＜講演会・講習会活動＞フレッシュマンコミュニケーションセミナー「コミュニケーションとは」（平成26年4月1日、株式会社アイティ・コミュニケーションズ）／札幌医科大学保健医療学部 保健医療総論における講演「人をつなぐ私たちの営み－コミュニケーションについて考える」（平成26年4月7日）

矢部 和夫

＜学術論文＞1. 熱帯植物温室の環境がもたらす高齢者の心身への効果（共著、平成26年5月、札幌市立大学、8巻、1号、pp.3-10）／2. 環境教育教材としての芸術の森地区の自然に関する研究 過去50年間の植生景観の変遷と再森林化に関わる課題（共著、平成26年5月、札幌市立大学、8巻、1号、pp.47-55）／3. 「円山動物園の森」ビオトープにおける生物多様性向上のための研究 水辺の造成と両生類の動向に関する記録および環境教育への活用に向けて（共著、平成26年5月、札幌市立大学8巻、1号、pp.57-64）／4. 札幌市市街地の2つの分断林における草本種の絶滅と移入の過程（共著、平成26年5月、札幌市立大学、8巻、1号、pp.81-92）／5. 北海道の湿原とはどういう湿地か（単著、平成27年3月、北海道自然保護協会、53巻、pp.3-10）

＜著書＞1. 北のガーデニングボランティアハンドブック（共著、平成26年6月、北海道大学出版会、9784832974142、pp.152-156、234-237）／2. 湿地への招待 1章湿地とは何か（共著、平成26年9月、北海道新聞社、9784894537521、pp.10-23）

＜学会発表＞1. 石狩川下流泥炭採取跡地における湿原植生再生モニタリング（共同、平成26年9月、日本湿地学会2013年度札幌大会）／2. 石狩川下流幌向地区における湿地再生に向けた取り組み（共同、平成26年9月、日本湿地学会2013年度札幌大会）／3. 遊水地計画のある北海道安平川湿原の植生と水文化環境との関係（共同、平成27年3月、第62回日本生態学会大会（鹿児島））／4. 石狩低地帯南部の海跡沼で1984年から2009年に起こった水生植物群落の分布パターンの変遷（共同、平成27年3月、第62回日本生態学会大会（鹿児島））

＜学術集会運営＞ウエットランドセミナー運営幹事／日本湿地学会第6回大会準備委員

＜講演会・講習会活動＞苫小牧市美術博物館大学講座講師「弁天・安平川湿原と環境への役割」（平成26年6月28日、苫小牧市美術博物館）／環境教育（美々川）道胆振総合振興局 室蘭建設管理部主催「美々川・ウトナイ湖の保全」（平成26年7月3日、室蘭建設管理部）／トリアスカル2014体験学習「トリアスカル2014」（平成26年8月31日～9月2日、アトリエ陶）／藻岩高校 環境教育講座（デザイン学部で高校生25人対象に実施）「環境と生物の適応を生物から学ぶ」（平成26年9月5日、藻岩



高校) /ラムサール条約登録2周年記念湿地保全講習会 (豊田市) 「北の泥炭地湿原と南の湧水湿地」
(平成26年9月27日、豊田市自然観察の森)

吉田 和夫

〈学会発表〉1. Development and effects of “Life Story” as a tool to promote communication Between nurses, patients in persistent vegetative state and their families. (共同、平成27年2月、the 18th East Asia Forum of Nursing Scholars (EAFONS))

〈所属学会・研究会〉TDC 東京デザイナーズクラブ

〈専門職者・企業・展覧会等への支援〉駅前通地下広場広告デザイン審査会 委員 (平成26年4月～平成27年3月、札幌駅前通まちづくり株式会社) / 広告電通賞 地区選考委員会 委員長 (平成26年9月～平成27年8月、広告電通賞審議会、) / 2017冬季アジア札幌大会マスコットキャラクターデザイン選考委員 (平成26年11月～12月、(公財) 第8回札幌アジア冬季競技大会組織委員会)

吉田 恵介

〈著書〉1. 北のガーデニングボランティアハンドブック (共著、平成26年6月、北海道大学出版会、9784832974142、pp.10-11)

〈その他の論文〉1. さっぽろみどりのマップ (5種類、A3両面) (平成27年3月、札幌市環境局)

〈論文査読・学会抄録査読〉1. ランドスケープ研究 (3件、日本造園学会) / 2. デザイン学会作品集 (1件、デザイン学会)

〈学会役員就任状況〉日本造園学会北海道支部 (造園学会北海道支部運営委員、委員) / デザイン学会環境デザイン部会 (環境デザイン部会幹事、委員)

〈講演会・講習会活動〉美瑛町シンポジウム「田園とまちづくり」 (平成27年1月24日、札幌市立大学)

〈専門職者・企業・展覧会等への支援〉雪まつりポスターの審査 (平成26年5月28日、札幌市雪まつり実行委員会) / ふらっとホーム2014の運営 (平成26年11月8日、南区役所) / ワインラベルコンペ (平成27年1月20日、八剣山ワイナリー)

柿山 浩一郎

〈作品発表〉1. Tank (単独、平成26年8月16日～21日、Asia Network Beyond Design ソウル展) / 2. Vehicle (単独、平成26年10月7日～12日、Asia Network Beyond Design 台北展) / 3. Nature (単独、平成26年11月8日～15日、Asia Network Beyond Design 天津展) / 4. Creature (単独、平成26年12月20日～25日、Asia Network Beyond Design 東京展)

〈受賞等〉1. 第61回春季大会 グッドプレゼンテーション賞 (平成26年7月、日本デザイン学会)

〈学会発表〉1. 都市部と遠隔地の健康高齢者が抱く ICT サービスに対する印象差 (共同、平成26年7月、日本デザイン学会誌 第61回研究発表大会概要集) / 2. Art & Design を活かした地域創成手法の検討を目的とした住民調査 (共同、平成26年7月、日本デザイン学会誌 第61回研究発表大会概要集) / 3. ポジティブ感・ネガティブ感計測のための無意識動作測定システムの構築 (単独、平成27年2月、日本感性工学会 感性フォーラム札幌2015)

〈研究会発表等〉1. 死産児安置の為に「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイナー第4報：病院での試用を通じた製品評価ー (産学官連携研究発表会、札幌市立大学・北海道立総合研究機構 第2回研究交流会)

〈論文査読・学会抄録査読〉感性工学 (1件、日本感性工学会)

〈学会役員就任状況〉日本デザイン学会 (春季大会編集委員会幹事長、委員) / 日本感性工学会 (論文編集委員会委員) / 日本デザイン学会 (評議委員)

〈学術集会運営〉2014年度 精密工学会 北海道支部 学術講演会 / 第1回 日本感性工学会 北海道支部 学生会 研究発表会 / 日本感性工学会 北海道支部 学生会 2014年度 研究制作発表会 / 感性フォーラム札幌2015 / 日本デザイン学会 第61回春季研究発表大会

〈講演会・講習会活動〉TSSコンセプトの説明 (平成26年4月26日、日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 (A) タイム・スペースシェアリング型地域連携による地域創成デザイン研究 研究チーム) / 壮瞥町と札幌市間での居住実験報告 (H27年3月15日、日本学術振興会 科学研究費助成事業 基



盤研究 (A) タイム・スペースシェアリング型地域連携による地域創成デザイン研究 研究チーム)

齊藤 雅也

〈**学術論文**〉1.健康と安全を支える住環境 (共著、平成26年8月、保健医療科学、63巻、4号、pp.383-393) / 2.寒冷地の次世代向けコミュニティ暖房システムの提案—札幌市南区真駒内地区を事例として (共著、平成26年10月、空気調和・衛生工学、88巻、10号、pp.51-55)

〈**著書**〉1.積雪寒冷地における高齢者の居場所づくり (共著、平成26年5月、ワールドプランニング、978-4863510715、pp.200-213)

〈**調査研究報告書**〉1.平成26年度受託研究報告書 ホッキョクグマ・アザラシ館 (仮称) のデザイン研究 (共著、平成27年2月、札幌市立大学) / 2.平成25年度受託研究報告書 大規模複合商業施設における商学連携による地域向け住環境教育のデザイン研究 (共著、平成27年2月、札幌市立大学) / 3.平成26年度受託研究報告書 温熱環境・エネルギーマネジメントを考慮した在宅医療拠点のデザイン研究 (共著、平成27年2月、札幌市立大学) / 4.平成26年度受託研究報告書 札幌市円山動物園アフリカゾーンの飼育展示・サイン計画のデザイン監修 (共著、平成27年3月、札幌市立大学)

〈**学会発表**〉1.入浴事故の地域性—名古屋、札幌、福井の比較 (共同、平成26年5月、第84回 日本衛生学会総会) / 2.札幌市全住宅を対象にした「暖房熱需要マップ」の作成 (共同、平成26年6月、第87回 日本建築学会北海道支部研究発表会) / 3.積雪寒冷都市・札幌における中間領域をもつ“街なか広場”のデザイン研究 (共同、平成26年6月、第87回 日本建築学会北海道支部研究発表会) / 4.積雪寒冷地における住宅地街区内部の雪堆積形成に及ぼす影響に関する研究 (共同、平成26年6月、第87回 日本建築学会北海道支部研究発表会) / 5.札幌にある認定こども園を対象とした園児の温冷感に関する実測調査 (共同、平成26年9月、日本建築学会大会 (関西)) / 6.小学生の想像温度と暑熱不快・寒冷不快に関する研究 2012年夏・秋の札幌・東京・熊本を事例として日本建築学会大会 (関西) (共同、平成26年9月) / 7.大学生の建築環境に対する意識と計画・設計への表れ (共同、平成26年9月、日本建築学会大会 (関西)) / 8.A study on "building skin" and "allowable limit temperature of man" (共同、平成26年10月、Conference Proceedings of the 9th ENERGY FORUM) / 9.“Building skin” in Japan During the Age of Sustainability (共同、平成26年10月、Conference Proceedings of the 9th ENERGY FORUM) / 10.ECO-material in Japan (共同、平成26年10月、Conference Proceedings of the 9th ENERGY) / 11.トイレ事故の地域性—名古屋、札幌、福井の比較 (共同、平成26年11月、第73回日本公衆衛生学会総会) / 12.高齢者の居住空間の断熱性と血圧に関する調査研究 (福井県の高齢者を対象として) (共同、平成26年11月、第73回日本公衆衛生学会総会) / 13.最寒日と4疾患による死亡との関係性に関する分析 (共同、平成26年11月、第73回日本公衆衛生学会総会) / 14.CSVMを用いた疾病の季節性と地域特性に関する研究 (共同、平成26年11月、第73回日本公衆衛生学会総会) / 15.パッシブ換気住宅における薪ストーブ利用時のエクセルギー評価 (共同、平成27年3月、空気調和・衛生工学会北海道支部第49回学術講演会) / 16.熊本と札幌における小学児童の温熱環境の認識力と調整力 小学児童の想像温度に基づく地域住育プログラムの開発研究 (2) (共同、平成27年3月、第54回 日本建築学会九州支部 研究発表会) / 17.熊本と札幌における小学児童の夏の温熱的不快・想像温度 小学児童の想像温度に基づく地域住育プログラムの開発研究 (1) (共同、平成27年3月、第54回 日本建築学会九州支部 研究発表会)

〈**国際シンポジウム**〉1.What is the Service Design for Sustainable Architectures and Homehealth Care? (単独、平成26年11月、SUSTAINABILITY WEEKS 2014 Finnish-Japanese Joint Symposium)

〈**研究会発表等**〉1.札幌市の全住宅の熱需要MAP作成と札幌市南区真駒内での「次世代コミュニティ暖房」の検討 (共同、平成26年6月、札幌市大学提案型共同研究事業 報告会) / 2.札幌市の全住宅の熱需要MAP作成と札幌市南区真駒内での「次世代コミュニティ暖房」の検討 (共同、平成26年10月、北海道立総合研究機構×札幌市立大学 研究交流会)

〈**論文査読・学会抄録査読**〉1.日本建築学会大会選抜梗概 (5件、日本建築学会) / 2.日本建築学会環境系論文集 (3件、日本建築学会) / 3.日本建築学会技術報告集 (2件、日本建築学会) /

〈**学会役員就任状況**〉日本建築学会北海道支部 ((一社) 日本建築学会北海道支部 学術委員会、委員長) / 空気調和・衛生工学会北海道支部 ((公社) 空気調和・衛生工学会北海道支部 運営委員、委員) / 日本建築家協会北海道支部 (第5回JIA・テスクチャレンジ設計コンペ審査委員会、委員長) /



LowEx. Network (LowEX. Net、委員) / 日本建築学会 ((一社) 日本建築学会 学術推進委員会、委員)

＜学術集会運営＞空気調和・衛生工学会北海道支部 50周年記念シンポジウム/空気調和・衛生工学会北海道支部 地区セミナー「次世代都市・建築のエネルギー需給の在り方 北海道の未来はどうなる？」/日本建築学会北海道支部環境工学専門委員会主催 第9回環境工学系・卒業論文発表会

＜所属学会・研究会＞日本建築学会/空気調和・衛生工学会/日本太陽エネルギー学会/日本感性工学会/日本デザイン学会/日本公衆衛生学会/北海道自然エネルギー研究会/住まい・環境教育学会

＜講演会・講習会活動＞文部科学省スーパーサイエンスハイスクール (SSH) SS実験講座 環境科学実験「ペットボトルハウスで温房・涼房をデザインする」(平成26年10月4日、文部科学省)/熊本県立大学 特別講義「建築環境学と動物園デザイン」(平成26年11月17日、熊本県立大学)/『粘る建築』:北海道における建築のテクニカルアプローチ手法「築後27年のブロック二重積外断熱住宅の驚きの性能について」(平成27年2月13日、日本建築家協会)/TSS寺子屋井戸端会議 二地域居住で見えてくる「地域創生」(パネルディスカッションのコーディネーターとして)「TSS寺子屋井戸端会議 二地域居住で見えてくる「地域創生」」(平成27年3月15日、札幌市立大学科研A推進チーム)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞特別会員(学術的支援)(平成26年4月～平成27年3月、平成27年特定非営利活動法人 外断熱推進会議(EiPC)) / 第5回JIA・テスクチャレンジ設計コンペ 審査委員長(平成26年6月22日、日本建築家協会(JIA)北海道支部 住宅部会) / 平成26年度 建築作品選集 審査委員(平成26年6月～平成26年9月、日本建築学会) / 看護臨床分野に対しての室内温熱環境デザイン面に関する学術的支援(平成26年9月9日、平成27年北のケア環境研究会) / プロジェクト報告会と現地見学会の支援(平成26年10月5日、森とイエ プロジェクト) / 一の橋地区 地域熱供給のエクセルギー解析による評価(平成26年12月25日・26日、下川町) / 特別講義「ヒトの健康に関わる周壁面からの温・冷放射エクセルギー」(平成27年1月16日、平成27年ソトダン21の家) / BIS試験講習委員会 委員(養成・更新講習会)「開口部の計画、防暑計画、暖房設備計画」(平成27年1月21日、平成27年北海道建築技術協会) / 基調講演:「2025年に向けたパッシブな住まいの環境づくり(換気×断熱×蓄熱による複合効果を活かす)」(平成27年2月17日、平成27年NPO法人パッシブシステム研究会) / 平成26年度セミナー(パネルディスカッションのファシリテーターとして)「次世代都市・建築のエネルギー需給の在り方 北海道の未来はどうなる？」(平成27年3月2日、空気調和・衛生工学会 北海道支部)

武田 亘明

＜その他の論文＞1.初任者の就業継続のためのスタートアップサポート(単独、平成26年7月、日本教育工学会、JSET14巻、4号、pp.109-112) / 2.新しい世界を構想し創造する力の育成(単独、平成26年12月、教育ネットワーク情報セキュリティ推進委員会、web版)

＜学会役員就任状況＞日本教育工学協会(理事) / 教育とコンピュータ利用研究会(北海道支部長、副会長)

＜講演会・講習会活動＞平成26年度後志地域教育力向上研究会第1回研修会「地域と行政等の連携による地域の教育力向上の取組 ～さらなるネットワーク機能の拡充を目指して～」(平成26年12月13日、後志地域教育力向上研究会)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞運営(北海道クラウド導入ヒント集作成検討会) / 二次審査員(全日本中学高校Webコンテスト) / 審査委員会審査員(札幌国際短編映画祭「アイアン・フィルムメーカー・コンテスト」)

張 浦華

＜調査研究報告書＞1.寿都町におけるコミュニティ・レストランの調査研究(共同、平成27年3月、札幌市立大学、pp.1-30) / 2.「寿都町におけるブルーツーリズムと中間支援組織に関する調査研究」報告書(共同、平成27年3月、札幌市立大学、pp.1-30)

＜作品発表＞1.アジアネットワークビヨンドデザイン(ANBD) Seoul 2014(単独、平成26年8月16日～21日、Heart of Bronze) / 2.アジアネットワークビヨンドデザイン(ANBD) Taipei 2014(単独、平成26年10月7日～12日、Open Mind) / 3.アジアネットワークビヨンドデザイン(ANBD) Tianjin 2014(単独、平成26年10月14日～21日、Mental Balance) / 4.アジアネットワークビヨンドデザイ



ン (ANBD) Tokyo 2014 (単独、平成26年11月15日～21日、Mind of Hospitality) / 5.第36回北海道陶芸作家協会展 (札幌・コンチネンタルギャラリー) 流し掛け壺 (単独、平成27年3月3日～8日)、白マット朽葉鉢 (単独、平成27年3月3日～8日)

＜学会発表＞1.地域おこしプラットフォームとしてのコミュニティ・レストランの可能性 寿都町「風のごはんや」の企画提案と効果の検証 (共同、平成26年6月、日本建築学会 第87回北海道支部研究発表会)

＜学会招聘講演＞1.清華大学美術学院設立14周年記念の国際デザイン会議で開催された国際のパネリストとして招待

＜学会役員就任状況＞日本感性工学会 (日本感性工学会評議員) / 北海道陶芸作家協会 (広報・インターネット担当役員、委員)

＜学術集会運営＞感性フォーラム2014

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道地域の陶芸作家協会展覧会の企画運営 (北海道陶芸作家協会展覧会)

山田 良

＜著書＞Extreme Minimalism (共著、平成26年8月、Braun, Germany、9783037681640)

＜作品発表＞1.札幌国際芸術祭 時の座標軸 (平成26年7月) / 2.Sprouting Garden (平成26年7月) / 3.美術と建築 これからの札幌 (平成26年9月) / 4.Lighting Tower teresesgata (平成26年9月)

＜学会発表＞1.空間作品 Air Garden (単独、平成26年11月、第34回北海道建築作品発表会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.環境芸術 (論文集) (3件、環境芸術学会) / 2.札幌市立大学紀要 (1件、札幌市立大学)

＜学会役員就任状況＞環境芸術学会 (北海道支部長、理事) / 北海道芸術学会 (理事) / 日本建築学会 (常議員、評議員)

＜講演会・講習会活動＞オスロ建築大学 空間デザイン作品 (講師)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞小樽アートプロジェクト運営 (NPO小樽ワークス) / 作品審査、アドバイザー等 (ElkiPalki (ロシア) / ノボシビルスクでの作品ワークショップ (シベリア北海道文化センター))

石田 勝也

＜作品発表＞1.Heart☆Full (単独、平成26年6月、バンヌーメリック (フランス アンギャンレヴァン市アートフェス))

＜研究会発表等＞1.Slow Politics 危機の時代の力と創造性の国際会議 (共同、平成26年9月、札幌メディアアーツラボ)

＜所属学会・研究会＞芸術科学会 / 札幌メディアアーツラボ

＜講演会・講習会活動＞クリエイティブコーディング2014 (Max担当) / スマホで作る簡単ムービー～iPhoneを使ってチカホでお披露目！ / “若手作家にとってのコンテストと芸術祭”、学生CGコンテスト20周年記念イベント / “札幌国際芸術祭 センシング・ストリームズ トークシリーズ#4 クロストーク「さっぽろメディアスケープ：つながる都市」”

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞坂本龍一作品「フォレストシンフォニー」テクニカルスタッフ (平成26年7月19日～9月28日、札幌国際芸術祭) / 平成27年札幌ネオンランジョギングランナー通過感知システム構築 (平成26年12月31日、札幌ネオンラン)

上田 裕文

＜学術論文＞1.アートプロジェクトによる風景認識の変化とまちづくりへの参加意欲に関する事例研究 (共著、平成27年3月、ランドスケープ研究、78巻、5号、pp.703-706)

＜著書＞1.明治神宮以前・以後 近代神社をめぐる環境形成の構造転換 (共著、平成27年2月、鹿島出版会、9784306073104、pp.211-230)

＜調査研究報告書＞1.地域力向上を支援するまちづくり研究事業報告書 (平成27年3月)

＜受賞等＞1.研究論文部門研究奨励賞 (平成26年5月、日本造園学会)

＜学会発表＞1.札幌市の都市イメージにおけるみどりの位置づけとその利用 (共同、平成26年5月、平



成26年度日本造園学会全国大会)

＜学会招聘講演＞1. Image of Winter Scenery in Sapporo and Rovaniemi (平成27年2月、Arctic Sustainable Art and Design)

＜研究会発表等＞1. 積雪寒冷地の冬季都市景観イメージに関する北海道とラップランドの比較研究 (共同、平成26年11月、SCU産学官研究交流会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. Landscape and Ecological Engineering (1件)

＜学会役員就任状況＞日本造園学会 (日本造園学会編集委員) / 日本造園学会 (日本造園学会北海道支部運営委員) / 日本都市計画学会 (日本都市計画学会北海道支部幹事、委員)

＜所属学会・研究会＞日本造園学会 / 日本都市計画学会 / 農村計画学会 / 日本観光研究学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞水源地域支援ネットワーク会議 ワークショップファシリテーター (平成26年10月7日、国土交通省水管理・国土保全局水資源部) / 「平成26年度第2回水源地域支援ネットワーク会議」 (平成27年2月24日)

大淵 一博

＜作品発表＞1. ビジネスExpo出展 (平成26年11月)

＜学会発表＞1. 「集合絵」で見るキャラクターデザイン (共同、平成27年2月、感性フォーラム札幌2015)

＜学会役員就任状況＞日本感性工学会北海道支部 (日本感性工学会北海道支部 幹事: 会計担当、委員)

＜学術集会運営＞2014年度 日本精密工学会 北海道支部学術講演会 / 感性フォーラム札幌2015

＜所属学会・研究会＞電子情報通信学会 / 日本教育工学会 / 日本感性工学会 / 日本看護学教育学会 / 日本母性衛生学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞札幌市公式外国語ホームページ等制作業務公募型プロポーザル選定委員 (平成26年9月24日、札幌市) / 札幌市長グリーティングカード 選考会 (平成26年10月29日、札幌市) / 札幌イメージコーディネート研究会所属メンバーへのソフトウェア利用に関する個別指導等「色彩分析ソフトウェアの活用方法」 (平成26年11月15日、札幌イメージコーディネート研究会)

片山 めぐみ

＜学術論文＞1. 世代間交流拠点としての幼老複合施設の可能性と施設運営のあり方: 社会福祉法人健光園による昭和の路地裏作戦を事例として (共著、平成26年11月、日本建築学会計画系論文集、79巻、705号、pp.2395-2403)

＜著書＞1. 積雪寒冷地における高齢者の居場所づくり (共著、平成26年6月、ワールドプランニング、4863510713、pp.271-289)

＜学会発表＞1. Triple-win platform in super aged society (共同、平成26年6月、23 IAPS conference 2014) / 2. 患者・看護師にとって心理的負担の少ない ナースコールシステムのデザインの提案～“命綱”から“きずな”へ～ (共同、平成26年6月、第19回日本緩和医療学会学術大会) / 3. まちづくりプラットフォームとしてのコミュニティ・レストランの可能性 (共同、平成26年7月、地域活性学会 第6回研究大会) / 4. 地域おこしプラットフォームとしてのコミュニティ・レストランの可能性: 寿都町「風のごはんや」の企画提案と効果の検証 (共同、平成26年7月、日本建築学会北海道支部研究発表会) / 5. 地域情報伝達・コミュニケーションツールとしてのお弁当デザイン (共同、平成27年3月、感性フォーラム札幌2015)

＜論文査読・学会抄録査読＞日本建築学会 (日本建築学会北海道支部都市計画委員会委員)

＜所属学会・研究会＞日本建築学会 / 日本デザイン学会 / 福祉のまちづくり学会 / 地域活性学会 / 世代間交流学会

＜講演会・講習会活動＞コミュニティデザイン講演「まちづくり研修会」 (平成26年9月4日、一般社団法人北海道まちづくり協議会) / コミュニティデザイン講演およびワークショップファシリテーター「かしまみらいカフェ」 (平成26年11月25日、一般社団法人鹿島青年会議所)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「コミュニティデザイン講演」講師「サロンサミット (コミュニティ・レストランによる交流の場づくり)」 (10月20日、札幌市保健福祉局)



小宮 加容子

＜調査研究報告書＞1.平成26年度札幌市立大学提案型共同研究事業「子どもの能動的参加を促す遊びの屋内・屋外への発展方法を構築するための基礎研究」（共同、平成27年3月、札幌市立大学、1巻、1号）

＜作品発表＞1.こすってでるでる！もようがいっぱい！（共同、平成27年3月、キッズワークショップカーニバルinふくしま）

＜受賞等＞1.第7回キッズデザイン賞復興支援デザイン部門 遊びのワークショップ「わわわっ」（平成26年6月、キッズデザイン協議会）／2.日本デザイン学会第61回春季研究発表大会グッドプレゼンテーション賞（平成26年6月、日本デザイン学会）

＜学会発表＞1.子どもの能動的参加を意識した遊びワークショップ「わわわっ！」の活動報告―頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド」の取組み事例の報告（5）（共同、平成26年7月、日本デザイン学会第61回研究発表会概要集）／2.複数人の遊びの形態を組み合わせた「まねっこサンタさん」の活動報告―頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド」の取組み事例の報告（6）（共同、平成26年7月、日本デザイン学会第61回研究発表会概要集）／3.ひとりから複数人の遊びに発展する遊びワークショップ「わわわっ！」の活動報告―頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド」の取組み事例の報告（7）（共同、平成26年8月、日本福祉のまちづくり学会第17回全国大会）／4.模倣遊びをベースに異なる遊びへと発展する「まねっこサンタさん」の活動報告―頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド」の取組み事例の報告（8）（共同、平成26年8月、日本福祉のまちづくり学会第17回全国大会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（春季研究発表大会概要集編集委員会幹事、委員）

＜所属学会・研究会＞ヒューマンインタフェース学会／計測自動制御学会／日本リハビリテーション工学協会／日本機械学会／日本福祉のまちづくり学会／日本科学看護学会

＜講演会・講習会活動＞子ども向け遊びイベント「コネキッド2014」「コネキッド2014 in そらのガーデン「しゃぼん玉とんだ！」」（平成26年8月2日、エスタ11階プラニスホール、そらのガーデン）／札幌市生涯学習センター太平百合が原大学にて講義「あたま・こころ・からだをつなぐ遊びのお話&簡単な指先を使った造形遊びの体験」（平成26年9月26日、札幌市百合が原地区センター）／絵本読み聞かせ推進事業 遊びイベント「なりきって遊ぼう」（平成26年11月9日、札幌エルプラザ）／SORAこそだてフェスティバル2014「じいばあ・ぱばまま・ぼくわたし」（平成26年12月13日、札幌コンベンションセンター）

杉本 達應

＜作品発表＞1.「コロガル公園inネイチャー」メディアディレクション（共同、平成26年7月9日、札幌国際芸術祭2014）

＜学会発表＞1.From soroban to Tangiblock: Designing creative learning tools with tangible interfaces（単独、平成26年4月、HASTAC2014）

＜研究会発表等＞1.「コロガル公園 in ネイチャー」札幌国際芸術祭2014関連プログラム・子どもたちを取り巻く環境について考えるラウンドテーブル「絵本・公園・教室から始まる未来を創造する場づくりとは？」（単独、札幌国際芸術祭2014）／2.研究会シンポジウム「食とアートが出会うマルシェ」をふりかえる（単独、美瑛町「地域の価値創造と交流の場づくり」シンポジウム）

＜所属学会・研究会＞日本映像学会／日本デザイン学会／社会情報学会／MAGNET

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「道民家庭の日」新イメージキャラクター審査員（12月8日、北海道青少年育成協会）

福田 大年

＜実践報告書＞1.高齢者の自己健康管理・孤立軽減を支援する 札幌発：「E-KURASHI（イークラシ）システム開発と検証」（札幌市立大学 研究・活動事例集2013）（共同、平成26年6月、札幌市立大学、pp.8-9）／2.頭と体と心をつなぐ遊びの活動“コネキッド”の取組み 広場さっぽろ2013（札幌市立大学 研究・活動事例集2013）（共同、平成26年6月、札幌市立大学、pp.22-224）

＜調査研究報告書＞1.子どもの能動的参加を促す遊びの屋内・屋外への展開方法を構築するための基礎研究（共同、平成27年3月、札幌市立大学）／2.北海道ココロカラー・プロジェクト 2014-北海道



の風土と文化にちなんだ色と言葉の選定に関する調査研究－（共同、平成27年3月、札幌市立大学）／
3.札幌市円山動物園アフリカゾーンの飼育展示・サイン計画のデザイン監修（共同、平成27年3月、札幌市立大学）

＜作品発表＞1.こすってでるでる！もようがいっぱい（共同、平成27年3月、キッズワークショップカーニバルinふくしま2015）／2.ジョブキタ×SAPPORO DESIGN WEEK 2014 北海道ココロカラープロジェクト（平成26年10月）

＜受賞等＞1.第7回キッズデザイン賞 復興支援デザイン部門（平成26年7月、キッズデザイン協議会）／2.グッドプレゼンテーション賞（平成26年7月、日本デザイン学会）／3.グッドプレゼンテーション賞（平成26年7月、日本デザイン学会）

＜学会発表＞1.子どもの能動的参加を意識した遊びワークショップ「わわわっ！」の活動報告－頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド（Connekid）」の取組み事例の報告（5）－（共同、平成26年7月、第61回日本デザイン学会春季研究発表大会）／2.2014.07（平成26年7月）、小宮 加容子、福田大年、高橋 由衣、黒神 信実、複数の遊びの形態を組み合わせた「まねっこサンタさん」の活動報告－頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド（Connekid）」の取組み事例の報告（6）－（共同、平成26年7月、第61回日本デザイン学会春季研究発表大会）／3.都市部と遠隔地の健康高齢者が抱くICTサービスに対する印象差（共同、平成26年7月、第61回日本デザイン学会春季研究発表大会）／4.ひとり遊びから複数人の遊びに発展する遊びワークショップ「わわわっ！」の活動報告－頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド（Connekid）」の取組み事例の報告（7）－（共同、平成26年8月、日本福祉のまちづくり学会 第17回全国大会）／5.模倣遊びをベースに異なる遊びへと発展する「まねっこサンタさん」の活動報告－頭と体と心をつなぐ遊びの活動「コネキッド（Connekid）」の取組み事例の報告（8）－（共同、平成26年8月、日本福祉のまちづくり学会 第17回全国大会）

＜学会招聘講演＞1.スライドプレゼンテーションのコツ（単独、平成27年2月、第1回札幌理学療法学術大会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会第1支部会（日本デザイン学会 第1支部幹事、委員）

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／福祉のまちづくり学会／情報文化学会／札幌アートディレクターズクラブ／札幌メディア・アート・フォーラム

＜講演会・講習会活動＞遊びイベント「コネキッド（connekid）2014 in そらのガーデン」「Connekid! in そらのガーデン「しゃぼん玉とんだ！」」（平成26年8月2日、札幌市立大学・札幌駅総合開発株式会社）／講演会「紙媒体の情報を子どもと保護者に伝えるコツ」（平成26年10月8日、札幌市養護教員会厚別ブロック研修会）／遊びイベント「なりきってあそぼう！」（平成26年11月9日、札幌市子ども未来局）／遊びイベント「じいばあ・ぱばまま・ぼくわたし」「SORAこそだてフェスティバル2014」（平成26年12月13日、札幌コンベンションセンター）／遊びイベント「コネキッド（connekid）in ふくしま 2015 こすってがでるでる！もようがいっぱい」「キッズワークショップカーニバル in ふくしま 2015」（平成27年3月7日～8日、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞技術士会のプロモーションに関する取組みへの支援（平成26年7月15日、技術士会 クルクルスケッチワークショップ）／札幌市養護教員会全市研究会（平成27年3月3日、札幌市養護教員会全市研究会 第4分科会（厚別ブロック）の助言者担当）

松井 美穂

＜解説文＞1.第170回研究談話会報告（単独、平成26年8月、日本アメリカ文学会北海道支部）

＜書評＞1.『ターミナル・ビギニングーアメリカの物語と言葉の力』所収、本村浩二著「父の認知を求める混血児ー「父と息子」と『アブサロム、アブサロム！』」（単独、平成27年3月、日本アメリカ文学会北海道支部、31号、pp.110－112）

＜学会研究発表＞1.“Like a Nigger”：オリジナル版『サンクチュアリ』におけるホレス・ベンボウの黒さについて（単独、平成26年12月、北海道アメリカ文学会第173回研究談話会）

＜学会役員就任状況＞日本アメリカ文学会北海道支部（幹事、評議員）

＜学術集会運営＞日本アメリカ文学会第53回全国大会（於 北海学園大学）

＜所属学会・研究会＞日本アメリカ文学会／日本アメリカ文学会北海道支部／日本英文学会／日本英文学会北海道支部／アメリカ学会

**松永 康佑**

＜作品発表＞1.2014 ASIA DIGITAL ART AWARD FUKUOKA（平成27年2月）／2.Sapporo North Award Ver.SIAF2014（平成27年2月）

＜特許・意匠登録＞リアルタイム動的多面投影対応型仮想表示演出装置（平成26年9月）申請中

＜受賞等＞1.2014アジアデジタルアート大賞展FUKUOKAカテゴリーA静止画部門 優秀賞（平成27年2月、2014アジアデジタルアート大賞展実行委員会）／2.Sapporo*north2 AWARD ver.SIAF2014 審査員特別賞（平成27年2月、札幌市）

＜学会発表＞1.セルオートマトン法を用いた雪の結晶形状の生成（単独、2015年度日本図学会春季大会（札幌））／2.干渉縞を用いた人の動きに反応する映像表現（共同、2015年度日本図学会春季大会（札幌））

＜研究会発表等＞北海道における図法幾何教育の現況と未来（単独、日本図学会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞CG表現に関する講義（九州大学さくらサイエンス）／モザイクアート制作指導（札幌市消防局）／ロゴデザイン（コンテンツコース教員）（喜茂別町）

三谷 篤史

＜調査研究報告書＞1.ノーステック財団福祉産業共同研究事業「操作により反応が変わるメカトロ積み木の作業療法への応用」（公益財団法人北海道科学技術総合振興センター）

＜学会発表＞1.遊び手の操作に応じて反応が変化するメカトロ積み木の開発（木材の特性を活用したモデルの検討）（共同、平成26年5月、日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門講演会 ROBOMECH2014）／2.第13回ロボット・トライアスロンにおけるロボット「RIDEN」の開発（共同、平成26年8月、精密工学会2014年度北海道支部学術講演会）／3.Interaction System Of Mechatronics-System Embedded Building Blocks ('Mechatro-Tsumiki')（共同、平成26年10月、2014 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics (SMC2014)）／4.小児医療施設における「能動アート」プログラムのワークショップと評価（共同、平成27年3月、第10回日本感性工学会春季大会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.Proceedings of ROBIO2014（5件、IEEE International conference on Robotics and Biomimetics 2014 (ROBIO2014)）／2.Proceedings of AIM2015（1件、The 2015 IEEE/ASME International Conference on Advanced Intelligent Mechatronics (AIM 2015)）

＜学会役員就任状況＞日本機械学会（日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門第2地区技術委員長、委員長）／精密工学会（精密工学会北海道支部商議員、委員）／日本トライボロジー学会（北海道トライボロジー研究会・主査、委員長）

＜学術集会運営＞精密工学会2014年度北海道支部学術講演会／感性フォーラム札幌2015／日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門講演会ROBOMECH2014／SICE Annual Conference 2014／IEEE International Conference on Robotics and Biomimetics 2014

＜講演会・講習会活動＞「センサーで光る！オリジナルスタンドを作ろう」（平成27年3月14日、札幌市青少年科学館土曜工作会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞サッポロ・ロボットコーナーにおける展示活動（通年、札幌市青少年科学館）／道内企業、研究者向け研究会の実施（平成26年9月18日・平成27年1月9日、平成27年北海道トライボロジー研究会）／北洋ものづくりテクノフェアへの出展（北洋銀行）／ビジネスEXPO2014への出展（ノーステック財団のブース、北海道技術・ビジネス交流会 実行委員会）

金子 晋也

＜学術論文＞1.壁面と天井面の変化からみた民家再生作品の内部空間の特徴に関する研究（共著、平成27年3月、日本建築学会、80巻、pp.569）

＜学会発表＞1.イギリス民家の部材用語における語義の多様性 伝統木造用語に関する比較研究 その9（共同、平成26年9月、2014年度日本建築学会大会）／2.機能ヴォリュームと開口の構成からみた現代日本の住宅建築のファサードの性格（共同、平成26年9月、2014年度日本建築学会大会）／3.ECO-material for building skins in Japan（共同、平成26年10月、9th Conference on Advanced Building Skins）／4.Adapting the building skin to climate regions in Japan（共同、平成26年10月、9th Conference on Advanced Building Skins）／5.A study on "building skin" and "allowable



limit temperature of man" (共同、平成26年10月、9th Conference on Advanced Building Skins) / 6.町内会単位からみた札幌市石山地区の地理的特性 高齢者の外出困難要因に関する基礎研究 (共同、平成26年11月、芸術工学会平成26年度秋期大会) / 7.Navigation Functions of Pictorial Schematics During the Edo Period With Emphasis on Travel Maps (共同、THE 16TH INTERNATIONAL CONFERENCE ON GEOMETRY AND GRAPHICS)

<学会役員就任状況> 日本建築学会 (木造建築構法小委員会幹事、委員)

須之内 元洋

<調査研究報告書> 1.デジタルアーカイブの営みをつくるーアートプロジェクトの現場から (共著、平成27年3月)

<実務関係書> 1.いのちと性を家庭で伝えるための助産師からのメッセージ (共著、平成27年3月、札幌市立大学)

<作品発表> 1.WORLD SOUND MIX for Bains Numeriques #8 (共同、平成26年6月、Bains Numeriques #8) / 2.43d Radio (共同、平成26年9月、TOBIU芸術祭)

<学会発表> 1.空間更新手法“TRADE”の開発 (共同、平成26年9月、2014年度日本建築学会大会)

<研究会発表等> 1.Is the Creative City a Commons? “Slow Politics” (共同、平成26年9月、International Conference on Power & Creativity in an Age of Crisis) / 2.アートプロジェクトにおける「音」の記録研究 公開研究会 (単独、平成27年2月、アートプロジェクトにおける「音」の記録研究) / 3.研究会シンポジウムデジタルアーカイブプロジェクト最終報告会 (単独、平成27年2月、デジタルアーカイブプロジェクト)

<学会役員就任状況> 日本建築学会 (空間更新手法“TRADE”の開発研究 [若手奨励] 特別研究委員会、委員)

<専門職者・企業・展覧会等への支援> 札幌国際芸術祭2014 プロジェクトマネージャー (平成26年4月、創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会) / 札幌駅前地下歩行空間北2条広場公共サイネージの運営団体審査等 (平成26年4月、札幌市市長政策室) / 札幌メディア・アーツラボ特別研究員 (平成26年4月、札幌メディア・アーツラボ) / 2017冬季アジア札幌大会公式ホームページ構築支援・運用のアドバイス (平成26年4月、第8回札幌アジア冬季競技大会組織委員会事務局) / アール・ブリュットに関する資料、作品のデジタルアーカイヴ (平成26年4月、日本財団) / 障害者施設の制作活動に関するデジタルアーカイヴ企画・構築支援 (平成26年4月、みずのき美術館) / 陶磁器デザイナー 森正洋氏のデジタルアーカイヴ構築アドバイス・支援 (平成26年4月、合同会社森正洋デザイン研究所) / アーツカウンシル東京・大阪支援事業アーカイヴ企画・構築の支援 (平成26年4月、株式会社SETENV)



看護学部

中村 恵子

＜学術論文＞救急看護師が外傷看護実践において重要視している看護に関する研究（共著、平成27年1月、日本救急看護学会雑誌）

＜著書＞1.改訂第3版 外傷初期看護ガイドライン（編著者）（共著、平成26年10月、へるす出版、97844892698514）／2. 高度看護OSCE（監訳）（共著、平成26年12月、へるす出版、9784892698552）

＜学会発表＞1. 救急看護師が外傷看護実践において重要視している看護の特徴（第2報）（共同、平成26年5月、日本クリティカル看護学会学術集会）／2. 転倒事例の分析による入院患者の店頭リスク行動の分析（共同、平成26年8月、第13回日本看護管理学会学術集会）／3. クリティカルケア領域の高度実践看護OSCEの開発と妥当性・信頼性の検証（共同、平成26年10月、第15回日本救急看護学会学術集会）／4. 大学主催による新人看護職員の社会化支援（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／5. 看護基礎教育における動画機能活用の有用性の検証（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／6. 北海道における低肺機能患者の災害に対する認識（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／7. 卒業前動向調査にみる就職活動に関する施設訪問の利用の実態（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞日本看護管理学会（6件）／日本看護研究学会（4件）／日本クリティカルケア看護学会（5件）／日本看護科学学会（5件）／日本看護教育学会（5件）／日本臨床救急医学会（7件）／日本災害看護学会（2件）

＜学会役員就任状況＞日本救急看護学会（一般社団法人 代表理事、理事長）／日本看護研究学会（一般社団法人 理事）／日本看護学教育学会（一般社団法人 理事）／日本災害看護学会（理事）／日本看護科学学会（公益法人 評議員）／日本看護管理学会（一般社団法人 理事、評議員）／日本臨床救急医学会（一般社団法人 社員（評議員）、評議員）／日本集団災害医学界（一般社団法人 社員（評議員）、評議員）／日本看護診断学会（評議員）／北のケア環境研究会（代表）／Doコーチング研究会（代表）／地域の包括的な医療に関する研究会（NPO法人理事）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞救急看護セミナー（日本救急看護学会）／看護師実務者研修（日本救急医療財団）／看護管理者ファーストレベル研究講師（北海道看護協会）／京都学園大学開設記念シンポジウム講演／看護職復職支援講習会講師（札幌市）

樋之津 淳子

＜学会発表＞1. 日常的な看護行為における熟練した手の使い方の可視化（共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会）／2. 上方移動援助が高齢者の心拍数と主観に与える影響ーボディメカニクス法とスライディングシート法の比較検討ー（共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会）／3. 注射シミュレーションモデルを用いた技術練習の動画撮影・視聴による学習内容（共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会）／4. 看護学生の採血主義における注射針の刺入角度と刺入の長さの分析（共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会）／5. OSCEの評価結果の看護技術教育への活用（第1報）ー血圧測定に焦点を当ててー（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／6. OSCE評価結果の看護技術教育への活用（第2報）ー上半身寝衣交換に焦点を当ててー（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／7. 看護基礎教育における動画機能活用の有用性の検証～採血の技術に着目して～（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 日本看護科学学会誌（1件、日本看護科学学会）／2. 看護人間工学研究誌（1件、日本人間工学会）／3. 日本看護研究学会雑誌（1件、日本看護研究学会）／4. 日本看護研究学会第40回学術集会（2件、日本看護研究学会）／5. 日本看護技術学会第13回学術集会（4件、日本看護技術学会）

＜学会役員就任状況＞看護理工学会（評議員）／日本看護技術学会（評議員）

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本保健医療行動科学学会／日本人間工学会／日本老年泌尿器科学会／日本泌尿器科学会／日本がん看護学会／日本看護学教育学会／北のケア環境研究会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞大学院博士課程設置に係る指導助言（京都府立医科大学）／大



学学部学科設置認可に係る指導助言（京都学園大学）／平成26年度専任教員養成講習会（北海道保健福祉部）／研究会の運営委員、意見交換（北のケア環境研究会）

山本 勝則

＜学術論文＞1.自己理解と他者理解を深める事例検討会の意義と教育的効果－患者との援助的関係形成能力の育成に向けて－（共著、平成27年1月、保健科学研究誌）

＜著書＞1.看護実践のための根拠がわかる精神看護技術第2版（共著、平成27年1月、メヂカルフレンド、9784839215873）

＜学会発表＞1.精神障害者への関わりについての看護学生の自信の変化－精神症状を演じる模擬患者との演習の前後比較－（共同、平成26年6月、日本精神保健看護学会第24回学術集会・総会）／2.看護師から気持ちを理解された体験（共同、平成26年8月、日本応用心理学会第81回大会）／3.自己理解と他者理解を深める教育方法の検討（共同、平成26年8月、日本応用心理学会第81回大会）／4.精神障害者の社会参加を支える地域住民のための基礎的研究－民生委員児童委員を対象として－（共同、平成26年8月、第4回国際医療福祉大学学会学術大会）／5.交流セッションIXマッサージによるリスクを最小化する試み（共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会）／6.精神障害者への関わりによる看護学生の自己効力感の変化－精神症状を演じる模擬患者との演習の前後比較－（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／7.急性期にある精神患者を保護室に隔離する際の看護師の思い（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／8.「ラインによるケア」を支援する産業看護職の役割（共同、平成27年1月、第3回日本公衆衛生看護学会学術集会）

＜所属学会・研究会＞日本看護協会／日本看護研究学会／日本応用心理学会／日本病院・地域精神医学会／日本看護科学学会／日本行動分析学会／日本発達心理学会／日本精神保健看護学会／日本赤十字看護学会／日本公衆衛生学会／日本看護技術学会／日本公衆衛生看護学会

＜講演会・講習会活動＞1.「気持ち良い」体験をしよう～呼吸法・マッサージによる医療者のセルフケアのススメ～

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究発表会 講評講師（4演題）（北海道看護協会札幌第一支部）

宮崎 みち子

＜学会発表＞1.客観的臨床能力試験（OSCE）を用いた「子宮復古の観察」技術修得状況と課題－2年間の試験結果の評価－（共同、平成26年9月、第55回日本母性衛生学会学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本母性衛生学会誌（1件、日本母性衛生学会）／2.第29回日本助産学会学術集会（1件、日本助産学会）／3.日本母性衛生学会誌（1件、日本母性衛生学会）／4.第55回日本母性衛生学会総会・学術集会（7件、日本母性衛生学会）

＜学会役員就任状況＞日本母性衛生学会（評議員）／看護倫理学会（評議員）／北海道母性衛生学会（理事）／北海道公衆衛生学会（評議員）

＜学術集会運営＞第44回北海道母性衛生学会

＜所属学会・研究会＞日本助産学会／日本看護倫理学会／日本看護科学学会／日本生命倫理学会／日本医事法学会／日本看護研究学会／日本看護学教育学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞社会貢献委員会委員長：委員会運営；災害・健やか親子21・助産師希望学生・各種地域貢献の支援の企画運営（全国助産師教育協議会）／北海道・東北地区研修会の企画・運営（全国助産師教育協議会）

猪股 千代子

＜学術論文＞1.チームアプローチによる音楽・アロマ・ヨーガを活用した統合医療ケアの実践・研究を通して考察する統合医療看護の機能（共著、平成26年10月、日本統合医療学会誌、7巻、2号、pp.35－49）

＜実践報告書＞私の考える統合医療と統合医療看護の機能（平成26年10月、IMJ北海道支部事務局、1400ワード）

＜学会発表＞1.看護師長の考える中高年看護職が働き続けるための支援の実際（共同、平成26年8月、第18回日本看護管理学会学術集会）／2.役割付与を通して中堅看護師に成長を促す看護師長の関わり



(共同、平成26年8月、第18回日本看護管理学会学術集会) / 3. 難病患者に対するヨーガ療法ケアの評価 (共同、平成26年10月、日本統合医療学会北海道地方会) / 4. 神経難病患者に対する心理・社会・霊的健康に焦点をあてた異分野融合「音楽&看護療法」全人的ケアの構成要素に関する研究 (共同、平成26年10月、日本統合医療学会北海道地方会)

＜学会招聘講演＞1. 統合医療におけるアロマセラピーの可能性 (平成26年6月、日本アロマセラピー学会北海道東北地方会)

＜研究会発表等＞1. 統合医療における看護職の機能 (平成26年5月、日本統合医療学会看護部会北海道地区研究会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 日本医療マネジメント学会雑誌 (3件、日本医療マネジメント学会) / 2. 札幌市立大学紀要 (1件、札幌市立大学紀要編集委員会) / 3. 日本看護管理学会誌 (1件、日本看護管理学会誌) / 4. 京都看護大学紀要 (1件、京都看護大学図書・紀要委員会) / 5. 日本統合医療学会誌 (1件、日本統合医療学会)

＜学会役員就任状況＞日本統合医療学会 (理事) / 日本看護管理学会 (評議員) / 日本医療マネジメント学会 (評議員) / 日本統合医療学会北海道支部会 (評議員) / 日本統合医療学会看護部会北海道地区研究会 (会長)

＜学術集会運営＞日本医療マネジメント学会第14回北海道支部学術集会 口演座長 / 第18回日本統合医療学会シンポジウム座長・研究発表 (示説) 座長

＜講演会・講習会活動＞千歳市民病院看護部研修会 / ヒーリングタッチ レベル1レベル2

小田 和美

＜学会発表＞1. 「治療の看護仕立て」の専門ケアの抽出ーインスリン調整場面に焦点をあててー (共同、平成26年9月、日本糖尿病教育・看護学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞日本糖尿病教育・看護学会誌 (4件、日本糖尿病教育・看護学会) / 札幌市立大学研究論文集 (1件、平成26年11月) / 日本保健医療行動科学会雑誌 (1件、日本保健医療行動科学会)

＜学会役員就任状況＞日本保健医療行動科学会 (理事) / 日本糖尿病教育・看護学会 (評議員、査読委員) / 日本循環器看護学会 (査読委員)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究についての講義、研究指導 (手稲溪仁会病院)

河原田 まり子

＜学術論文＞1. パーキンソン病患者の介護者の負担に関する文献的考察 (共著、平成26年5月、SCU Journal of Design & Nursing、8巻、1号、pp.11-17) / 2. 看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査 (共著、平成26年5月、SCU Journal of Design & Nursing、8巻、1号、pp.101-105) / 3. 67. Identifying the contents of a type 1 diabetes outpatient care program based on the self adjustment of insulin using the Delphi method (共著、平成26年11月、Japan Journal of Nursing Science、11号、pp.299-309) / 4. 職場のソーシャル・キャピタルと看護師の抑うつとの関連 (単著、平成27年2月、北方産業衛生、51号、pp.2-7)

＜著書＞1. 積雪寒冷地における高齢者の居場所づくり (共著、平成26年5月、ワールドプランニング、111、pp.94-106)

＜その他の論文＞1. 地域看護に活用できるインデックスーソーシャル・キャピタル (単独、平成27年3月、日本地域看護学会誌、8000字、17巻、3号、pp.85-88)

＜解説文＞1. 今月の海外文献 Workplace social capital and mental health among Chinese employees: a multi-level, cross-sectional study (単独、平成26年6月、産業看護、1100字、6巻、5号、pp.76-76)

＜学会発表＞

1. 住民の暮らしから見たソーシャルキャピタル (共同、平成26年8月、日本地域看護学会第17回学術集会) / 2. 112. 地域保健活動において保健師が認識するソーシャルキャピタル (共同、平成26年8月、日本地域看護学会第17回学術集会) / 3. The Relationship between Depression and Workplace Social Capital in Nurses (単独、平成26年9月、ACOH The 24th Japan-China-Korea Joint Conference on Occupational Health) / 4. 2型糖尿病患者の首尾一貫感を高めるための支援内容ー有



意味感に焦点をあててー（共同、平成26年9月、日本糖尿病教育・看護学会）／5.SOCIAL CAPITAL IN JAPAN:LOCAL COMMUNITY SUPPORT OF THE ELDERLY IN URBAN AREAS（共同、平成26年10月、46th APACPH Conference Kuala Lumpur）／6.ELEMENTS OF SOCIAL CAPITAL IN JAPAN:A QUALITATIVE RESEARCH（共同、平成26年10月、46th APACPH Conference Kuala Lumpur）／7.2型糖尿病患者の首尾一貫感を高めるための支援内容ー把握可能感に焦点を当ててー（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／8.積雪寒冷地における季節変化が要支援高齢者の身体活動と健康に及ぼす影響（共同、平成27年1月、第3回日本公衆衛生看護学会学術集会）／9.都市部の高齢者の暮らしをサポートする地域住民の活動（共同、平成27年1月、第3回日本公衆衛生看護学会学術集会）／10.行政保健師の地域診断の実践に影響する要因（共同、平成27年1月、第3回日本公衆衛生看護学会学術集会）

＜研究会発表等＞1.住民の暮らしからみたソーシャルキャピタル（共同、産学官連携研究発表会）

＜論文査読・学会抄録査読＞日本看護科学学会誌（2件、日本看護科学学会）／日本地域看護学会誌（1件、日本地域看護学会）／日本産業衛生学会誌（1件、日本産業衛生学会）／日本産業看護学会誌（1件、日本産業看護学会）／北海道公衆衛生学雑誌（1件、北海道公衆衛生学会）／日本産業看護学会抄録（3件、日本産業看護学会）

＜学会役員就任状況＞日本産業看護学会（理事（国内外連携委員長））／看護総合科学研究会（理事）／日本産業衛生学会地方会（理事（研修委員長））／日本産業衛生学会（代議員）／北海道公衆衛生学会（常任理事（平成26年12月3日から、その前評議員））／日本公衆衛生看護学会（評議員（平成27年2月1日から））／日本看護科学学会（代議員（平成27年2月27日から））

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本地域看護学会／日本公衆衛生看護学会／日本産業看護学会／日本産業衛生学会／日本産業衛生学会北海道地方会／看護総合科学研究会／日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本糖尿病教育・看護学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護師への研究指導と研究発表会講師（札幌市立大学と病院の連携協力）（平成27年2月9日、看護研究発表会）／北海道産業保健推進センター（平成26年4月～平成27年3月、産業保健相談員）／全保教北海道東北ブロック北海道地区会議における教育実践報告として本学の教育実践例を紹介した（平成26年6月21日、平成26年度全国保健師教育機関協議会北海道・東北ブロック北海道地区会議全国保健師教育機関協議、全国保健師教育機関協議会北海道東北ブロック）

川村 三希子

＜調査研究報告書＞1.認知症を伴う高齢がん患者の疼痛アセスメントのプロセス（平成27年2月、笹川記念保健協力財団 研究助成 2014年度ホスピス緩和ケアに関する研究助成報告書）

＜書評＞1.訪問看護で変わる希望の在宅介護（緩和ケア 青海社、24巻、5号、pp.393）／2.やさしい腫瘍学 からだのしくみから見るがん（がん看護 南江堂、20巻、3号、pp.356）

＜学会発表＞1.Some issues with cancer patients with dementia on palliative care unit and special nursing home for the elderly in Japan（共同、平成26年6月、8th World Research Congress of the European association for palliative care）／2.療養病床における認知症とがんを併せ持つ高齢患者の看護に関する困難感（共同、平成26年6月、第19回日本老年看護学会）／3.患者・看護師にとって心理的負担の少ないナースコールシステムのデザインの提案（共同、平成26年6月、日本緩和医療学会）／4.がん診療拠点病院が未整備の二次医療圏内に住むがん患者の医療に対するニーズ（共同、平成27年2月、日本がん看護学会）／5.がん診療拠点病院未整備の二次医療圏看護師に対するアウトリーチプログラム（共同、平成27年2月、日本がん看護学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本緩和医療学会誌（15件、日本緩和医療学会）／2.日本緩和医療学会誌（1件、日本緩和医療学会）

＜学会役員就任状況＞NPO法人日本緩和医療学会（代議員・査読委員・ELNEC-JWPG,看護職セミナーWPG、評議員）／NPO法人日本ホスピス緩和ケア協会（理事・教育委員）／NPO法人日本ホスピス緩和ケア協会北海道支部（役員、委員）／NPO法人日本がん看護学会（評議委員）／札幌ホスピス緩和ケアネットワーク（常任幹事、委員）

＜講演会・講習会活動＞訪問看護 スキルアップ講座 在宅療養者の緩和ケア（平成26年5月31日）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞一般市民を対象に地下歩行空間で情報提供・相談支援を実施「街なか ちえのわ」（平成26年6月28日、NPO法人市民と共に創るホスピスケアの会 街なかちえ



のわ) / ELNEC-J研修会 (平成26年7月26日~27日、北海道大学病院) / ELNEC-J研修会 (平成26年9月2日~3日、北海道看護協会) / ELNEC-J研修会 (平成26年9月18日~19日、北海道がんセンター) / 日本ホスピス緩和ケア協会北海道支部専門的ホスピス緩和ケアを担う看護師のELNEC-J研修会平成26年10月25日~26日) / 多職種向けの看取りの講義と演習を企画「看取り講座ワークショップ」(平成26年11月30日、札幌ホスピス緩和ケアネットワーク) / 緩和ケアを目指す看護職のためのセミナー「第一回 緩和ケアを目指す看護職のためのセミナー」(平成27年3月21日、日本緩和医療学会)

定廣 和香子

＜学術論文＞1.看護学実習中の医療事故防止に向けた教員の対策と実践 (共著、平成27年3月、看護教育学研究、24巻、1号、pp.41-55)

＜受賞等＞1.学会表彰 (平成26年8月、日本看護教育学会)

＜学会発表＞1.The quality of teaching behaviors at Clinical nursing practicum on nursing faculties of Japanese Universities (共同、平成26年6月、Sigma theta tau international 2nd European Regional conference) / 2.Current Status and Issues about Nursing Practice Ability of Nursing Faculty in BSN (共同、平成26年7月、Sigma Theta tau Internatioal 25th International Research Congress) / 3.臨床2年目看護師の職業経験 (共同、平成26年8月、第24回日本看護教育学会学術集会) / 4.褥婦に対する退院指導時における看護職者の行動 (共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会) / 5.新人看護師が行う患者の安全保障に向けた看護実践の特徴 (共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会) / 6.自己管理の継続が困難な慢性疾患患者に対する効果的な看護実践の特徴 (共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会) / 7.慢性疼痛のある看護師の効果的な自己対処方法 (共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会) / 8.疼痛アセスメント行動自己評価尺度-精神科看護師用-の作成と信頼性・妥当性の検討 (共同、平成26年12月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 9.大学院看護学研究科博士後期課程に在籍する学生の学習経験の解明 (共同、平成26年12月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 10.OSCEの評価結果の看護技術教育への活用 (第1報) - 血圧測定に焦点を当てて - (共同、平成26年12月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 11.OSCEの評価結果の看護技術教育への活用 (第2報) - 上半身寝衣交換に焦点を当てて (共同、平成26年12月、第34回日本看護科学学会学術集会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本看護学教育学会誌 (1件、日本看護学教育学会) / 2.日本看護技術学会 (1件、日本看護技術学会) / 3.名寄市立大学紀要 (1件、名寄市立大学) / 4.日本看護学教育学会学術集会 (4件、日本看護学教育学会)

＜学会役員就任状況＞日本看護教育学会 (評議員) / 日本看護学教育学会 (評議員)

＜学術集会運営＞日本看護教育学会第24回学術集会 / 日本看護教育学会第25回学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護教育学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護科学学会 / 医療の質と安全学会 / sigma theta tau international honor society of nursing

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞実習指導者研修会「臨床指導者研修Ⅰ」(平成26年5月2日、市立札幌病院) / 実習指導者研修会「看護教育論」(平成26年7月10日・11日、秋田県) / 専任教員養成講習会「看護論」(平成26年7月4日・18日、北海道) / 天使大学FD研修会講師「統合カリキュラム編成の実際」(平成27年3月4日、天使大学)

スーディ神崎 和代

＜学術論文＞1.E-KANGOを応用した集合住宅居住者用在宅健康管理システムの検証 (共著、平成26年11月、北海道科学技術総合振興センター、2014巻、pp.31-32)

＜その他の論文＞1.在宅看護と異文化 (単独、平成26年5月、BESTNURSE、5号、pp.29-29) / 2.アルツハイマー病と睡眠の関係 (単独、平成26年7月、BESTNURSE、7号、pp.23-23) / 3.感染管理 (単独、平成26年9月、BESTNURSE、9号、pp.33-33) / 4.町内会単位から見た札幌市石山地区の地理的特徴 (共同、平成26年10月、芸術工学会、pp.56-57) / 5.認知症の人が急性期病院で行方不明になった時の対応 (単独、平成26年11月、BESTNURSE、11号、pp.29-29) / 6.人は何処で終末期を過ごしたいのか (単独、平成27年3月、BESTNURSE、3号、pp.28-28)

＜調査研究報告書＞1.市民・看取りを経験した家族・専門職者の連携で在宅での看取りを叶えるために



(共同、平成26年12月、3HR研究会、pp.1-22) / 2.北海道江別市：在宅看取りをテーマとした市民の集い(単独、平成27年3月、勇美財団、pp.1-4) / 3.医療事前指示書：終末期を迎える間に伝えておきたいこと(共同、平成27年3月、3HR研究会、pp.1-12) / 4.平成25-26年度南区にお住まいの65歳以上の方の健康に関するニーズ調査(共同、平成27年3月、札幌市立大学、pp.1-32) / 5.人生の終焉を自分らしく生きるためのガイド：意思決定を支援する事前指示書の作成と検証(共同、平成27年3月、札幌市立大学、pp.1-24)

＜実務関係報告書＞1.ウエルネス×協奏型地域社会の担い手育成事業報告書(共同、平成27年3月、札幌市立大学、pp.23-29)

＜受賞等＞1.グッドプレゼンテーション賞(共同、平成26年7月、日本デザイン学会)

＜学会発表＞1.An innovative environment for older adults with dementia(平成26年5月、AAIC) / 2.Development and Evaluation of Coffin for Stillborn baby under 22 weeks gestation in Japan(共同、平成26年6月、第14回 WAIMH Congress) / 3.死産児安置の為のわが子のひつぎプロトタイプデザイン：第5報悲しみを癒す要素の評価(単独、平成26年7月、日本感性工学学会) / 4.第5報悲しみを癒す要素評価(共同、平成26年7月、日本デザイン学会) / 5.都市部と遠隔地の健康高齢者が抱くICTサービスに対する印象(共同、平成26年7月、日本デザイン学会) / 6.地域住民を対象とした教育支援-医療事前指示書についてのGW参加動機と意思の評価-(共同、平成26年11月、日本在宅ケア学会) / 7.地域住民を対象とした教育支援-在宅看取りに関するシンポジウム型情報交換会の評価-(共同、平成26年11月、日本在宅ケア学会) / 8.介護老人福祉施設において医療処置を必要とする人の入居受け入れ困難要因の明確化(共同、平成26年11月、日本在宅ケア学会) / 9.神経難病療養者の排便に関する訪問看護のケア(平成26年11月、共同、日本在宅ケア学会) / 10.地域住民を対象とした認知症に関する教育支援(共同、平成26年12月、北海道公衆衛生学会)

＜学会シンポジウム＞1.Innovation & Well-being through Multidisciplinary Dialogue：シンポジスト(単独、平成26年11月、Finnish-Japanese Joint Symposium)

＜学会招聘講演＞1.ICT tool development for homehealth care in remote areas(単独、平成26年11月、Finnish-Japanese Joint Symposium)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本ルーラルナーシング学会誌(2件、日本ルーラルナーシング学会)

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会(評議員)

＜学術集会運営＞Sustainability Week Symposium in Finland

＜所属学会・研究会＞日本在宅ケア学会 / 日本遠隔医療学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護学教育学会 / 日本ルーラルナーシング学会 / 北海道公衆衛生学会 / 日本プライマリ連合学会 / 3HR(北海道ホームヘルスケア研究会) / 北のケア環境研究会 / ホタテ外套膜ペプチド研究会

＜講演会・講習会活動＞認知症の予防と進行を遅らせる工夫(平成26年4月19日、3HR研究会・ミヤコーレーション) / E-KURASHI つながる、動かす、シニア力(平成26年6月4日、シニアカパソコン倶楽部新陽会・総務省共催) / 夕張認知症ケアフォーラム「認知症の疾患としての理解」(平成26年10月25日、エーザイ株式会社)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理委員会委員(平成26年4月1日～平成27年3月31日、札幌医科大学) / 定例会議・交流会出席(平成26年4月1日～平成27年3月31日、中小企業家同友会) / 北のケア環境研究会(平成26年4月1日～平成27年3月31日、運営委員) / 第22回記念基調講演(平成26年4月1日～平成27年3月31日、北海道老人保健施設協議会) / 学術集会座長「認知症のあした：私は郵便屋さんです。」(平成26年8月22日、日本在宅ケア学会) / 訪問看護師養成講座講師「対象論と異文化アセスメント」(平成26年9月18日～19日、北海道看護協会) / 第4支部看護師職能委員会企画招聘講演「個を理解して地域につなぐ-異文化アセスメント-」(平成26年10月18日、北海道看護協会第4支部) / 北海道ホームヘルスケア研究会代表として企画運営(3HR研究会)

松浦 和代

＜その他の論文＞1.大学主催による新卒看護職員のためのシームレスな社会化支援 往還型研修の取り組み(共同、平成27年2月、メヂカルフレンド社、40巻、3号、pp.14-19)

＜学会発表＞1.遊び手の操作に応じて反応が変化するメカトロ積木の開発(木材の特性を活用したモデルの検討)(共同、平成26年5月、ROBOMECH2014) / 2.持続性皮下インスリン注入療法を行う思



春期・青年期1型糖尿病患者のQOLに関連する要因（共同、平成26年9月、第19回日本糖尿病教育・看護学会学術集会）／3.特別支援学校における医療的ケアの学校看護師に対する保護者の意識（共同、平成26年10月、北海道成育看護研究会第9回研究会）／4.Interaction System Of Mechatronics - System Embedded Building Blocks ('Mechatro-Tsumiki')（共同、平成26年10月、2014 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics (SMC2014)）／5.A県内の保健の授業に関する実態調査の報告-第1報-小学校の調査（共同、平成26年11月、第61回日本学校保健学会学術大会）／6.A県内の保健の授業に関する実態調査の報告-第2報-中学校の調査（共同、平成26年11月、第61回日本学校保健学会学術大会）／7.卒業前スキルアップトレーニングにインストラクターとして参加したOG・OBの自己評価第34回日本看護科学学会学術集会（共同、平成26年12月／8.卒業前スキルアップトレーニングに参加したOG・OBインストラクターが感じた意義（共同、平成26年12月、第34回日本看護科学学会学術集会）／9.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果（第1報）（共同、平成26年12月、第34回日本看護科学学会学術集会）／10.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果（第2報）（共同、平成26年12月、第34回日本看護科学学会学術集会）

＜学会シンポジウム＞1.小児看護OSCE-試行錯誤からスタイルの確立をめざして-（共同、平成26年7月、日本小児看護学会第24回学術集会）／2.大学主催による新人看護職員の社会化支援-企画・運用・評価-（平成26年12月、第34回日本看護科学学会学術集会）

＜研究会発表等＞1.親子の活力を引き出す実践（共同、平成26年10月、北海道成育看護研究会第9回研究会）

＜論文査読・学会抄録査読＞日本小児看護学会誌（2件、日本小児看護学会）／日本小児看護学会第24回学術集会講演集（5件、日本小児看護学会）

＜学会役員就任状況＞北海道小児保健研究会（幹事、評議員）／北海道学校保健学会（評議員）／北海道成育看護研究会（理事）／全国病弱教育（東日本ブロック世話人）

＜所属学会・研究会＞日本小児看護学会／日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本小児保健研究会／日本学校保健学会／日本母性衛生学会／日本糖尿病教育・看護学会／北海道成育看護学研究会／北海道小児保健研究会／北海道学校保健学会／全国病弱教育研究会／

＜学術集会運営＞北海道成育看護研究会第9回研究会

＜講演会・講習会活動＞アクティブ・ワークショップ「ユーモアコミュニケーションの実際」企画・運営／思春期保健講演会（対象：高校2年生）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞新人看護職員研修制度における実地指導者研修「新人看護職員の学習支援」（札幌医科大学附属病院）／公開授業：思春期保健講演会（対象：十勝地区養護教諭・一般教諭）（帯広大谷高校）

上村 浩太

＜学会発表＞1.対応困難であった思春期にある小児がん患者とその家族へのケアの検討（共同、平成26年7月、日本小児看護学会第24回学術集会）／2.下痢の多い乳幼児への予防的臀部皮膚ケアの改善と看護師の育成～第3報リレー方式学習の取り組みと反応（共同、平成26年7月、日本小児看護学会第24回学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞札幌市立大学研究論文集（1件）

＜学術集会運営＞北海道成育看護研究会第9回研究会

＜所属学会・研究会＞日本小児看護学会／日本小児がん看護学会／北海道成育看護研究会

＜講演会・講習会活動＞病児・病後児保育 スタッフ研修会（平成26年10月31日・11月10日、緊急サポートネットワーク事業）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞先天性股関節脱臼ハイリスク児の育児指導の講義（平成27年3月、JICA草の根技術協力事業、モンゴル国）

大野 夏代

＜学術論文＞1.熱帯植物温室の環境がもたらす高齢者の心身への効果（共著、平成26年5月、札幌市立大学研究論文集、8巻、1号、pp.3-10）

＜その他の論文＞1.交流セッションIV 技に思想あり（共著、平成26年4月、日本看護技術学会誌、13



巻、1号、pp.24-25) / 2.呼吸・循環フィジカルアセスメントの教え方—技術修得のための授業展開 (共著、平成26年5月、日総研、看護人材育成、11巻、1号、pp.81-83) / 3.フィジカルアセスメントの授業の実践 (共著、平成26年5月、日総研、看護人材育成、11巻、1号、pp.84-89) / 4.大学主催による新卒看護職員のためのシームレスな社会化支援 (共著、平成27年2月、メヂカルフレンド社、看護展望、40巻、3号、pp.14-19)

＜学会発表＞1.交流集会15大学主催による新人看護職員の社会化支援—企画・運用・評価 (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 2.卒業前スキルアップトレーニングにインストラクターとして参加したOG・OBの自己評価 (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 3.卒業前スキルアップトレーニングに参加したOG・OBインストラクターが感じた意義 (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 4.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果 (第1報) (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 5.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果 (第2報) (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 6.OSCEの評価結果の看護技術教育への活用 (第1報)—血圧測定に焦点を当てて (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 7.OSCEの評価結果の看護技術教育への活用 (第2報)—上半身寝衣交換に焦点を当てて (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 8.卒業前動向調査にみる就職活動に関する施設訪問の利用の実態—2年間の結果から (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 9.マッサージによるリスクを最小化する試み (共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会)

＜学会役員就任状況＞国際看護研究会 (副代表、副会長)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞新入職看護職員の面談「ほっとライン」 (平成26年7月2日、7月7日、7月14日、7月25日) / 勤医協札幌病院看護研究指導 (平成26年8月18日・10月10日・平成27年3月6日・3月9日、大学・病院 連携プロジェクト)

貝谷 敏子

＜学術論文＞1.特定行為としての高度創傷管理技術を臨床導入し定着させるためのプロセスモデルの構築 (共著、平成26年9月、日本創傷・オストミー・失禁管理学会会誌、18巻、3号、pp.313-318) / 2.Evaluation of an advanced pressure ulcer management protocol followed by trained wound, ostomy, and continence nurses: a non-randomized controlled trial. (共著、平成27年2月、Chronic wound care management and research、2巻、pp.39-51) / 3.Clinical validity of the estimated energy requirement and the average protein requirement for nutritional status change and wound healing in older patients with pressure ulcers: A multicenter prospective cohort study. (共著、平成27年1月、Geriatr Gerontol Int、11巻)

＜著書＞1.Chapter 8. Deployment of Bioengineering Nursing. In: Sanada H, Mori T (Edit). Bioengineering Nursing: New Horizons of Nursing Research. (共著、平成26年4月、Nova Science Pub Inc、9781631173363、pp.203-216) / 2.高度看護OSCE (翻訳) (共著、平成26年12月、へるす出版、9784892698552、pp.129-160)

＜その他の論文＞1.WOC Nursing ストーマ晩期合併症時の装具選択のポイント (監) 石澤美保子 (単独、医学出版、3巻、2号、pp.59-65)

＜学会発表＞1.褥瘡保有患者に対するKing's stool chartを用いた下痢便評価：栄養投与経路別の有病率と褥瘡治癒への影響 (共同、平成26年8月、日本褥瘡学会) / 2.Validity of nutritional requirements for Japanese older patients with pressure ulcers in a multicenter prospective study. (共同、平成26年9月、ESPEN)

＜学会シンポジウム＞1.域連携シンポジウム「病院・在宅・関連施設で取り組むチーム医療～それぞれの機能を生かすために大切なこと～」 (共同、平成26年5月、日本創傷オストミー失禁管理学会)

＜学会招聘講演＞1.教育講演 エビデンスに基づいたドレッシング材の選択—ドレッシング材の基本とスキンケアの基本知識— (単独、平成26年8月、第16回日本褥瘡学会)

＜研究会発表等＞1.看護に取り入れたい経済学的評価方法 (平成26年4月、創傷スキンケア研究会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本創傷オストミー失禁管理学会 (1件、日本創傷オストミー失禁管理学会) / 2.第24回日本創傷オストミー失禁管理学会学術集会 (8件、日本創傷オストミー失禁管理学会)



＜学会役員就任状況＞日本創傷オストミー失禁管理学会（広報委員長、理事）／日本褥瘡学会（評議員）

＜講演会・講習会活動＞市立札幌病院看護研究基調講演「研究法について学ぶ 課題に基づいた研究デザインの選択、概念枠組みを知る」（平成26年8月9日、市立札幌病院看護部）／市民と共につくる看護学教育－看護教育における模擬患者参加型演習（平成26年9月11日、札幌市立大学看護学部）／勤医協西区病院「褥瘡予防について」（平成27年3月19日、勤医協西区病院褥瘡委員会）

菊地 ひろみ

＜著書＞1.在宅看護過程演習（共著、平成27年3月、クオリティケア、9784904363461、pp.46－52、pp.119－131）

＜学会発表＞1.看護系大学における在宅看護技術教育の目標および方法の体系化について考える（共同、平成26年8月、日本看護学教育学会第24回学術集会）／2.多発性硬化症患者の認知行動療法（CBT）に関する国内外の動向と課題（単独、平成26年11月、第2回日本難病医療ネットワーク学会学術集会）／3.がん診療拠点病院未整備の二次医療圏看護師に対するアウトリーチプログラム（共同、平成27年2月、第29回日本がん看護学会学術集会）

＜研究会発表等＞1.E-KANGOのサービス付き高齢者住宅入居者の健康モニタリングにおける有用性（平成26年11月、産学官連携研究発表会）

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本難病看護学会／日本難病医療ネットワーク学会／日本プライマリケア学会／日本在宅ケア学会／日本在宅看護学会／日本がん看護学会／日本遠隔医療学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究支援 看護研究導入講義（札幌厚生病院）／訪問看護師養成講習（北海道看護協会）

清水 光子

＜学会発表＞1.Social Capital in Japan:localcommunity support of the elderly in urban areas（共同、平成26年10月、46th APACPH Conference Kuala Lumpur）／2.都市部の高齢者の暮らしをサポートする地域住民の活動（共同、平成27年1月、第3回公衆衛生看護学会学術集会）／3.積雪寒冷地における季節変化が要支援高齢者の身体活動と健康に及ぼす影響（共同、平成27年1月、第3回公衆衛生看護学会学術集会）／4.行政保健師の地域診断の実践に影響する要因（共同、平成27年1月、第3回公衆衛生看護学会学術集会）

＜所属学会・研究会＞日本公衆衛生学会／日本公衆衛生看護学会／日本地域看護学会／日本看護科学学会／北海道公衆衛生学会／北海道公衆衛生セミナー／看護総合科学研究会／

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（評議員）

＜講演会・講習会活動＞札幌シニア大学 「認知症の方と家族をサポートする地域福祉活動について」（平成26年7月11日、札幌市老人クラブ連合会）／上級学校セミナー「お腹まわりサイズと病気に予防」（平成26年11月5日、北海道札幌新川高等学校）

菅原 美樹

＜学術論文＞1.救急看護師が外傷看護実践において重要視している看護に関する研究（共著、平成27年1月、日本救急看護学会雑誌、17巻、1号、pp.9－21）

＜著書＞1.改訂第3版 外傷初期看護ガイドライン（共著、平成26年10月、へるす出版、9784892698514、pp.185－186）／2.高度看護OSCE（共著、平成26年12月、へるす出版、9784892698552、pp.1－22）

＜学会発表＞1.救急看護師が外傷看護実践において重要視している看護の特徴（第2報）（共同、平成26年5月、第10回日本クリティカルケア看護学会学術集会）／2.クリティカルケア領域の高度実践看護OSCEの開発と妥当性・信頼性の検討（共同、平成26年10月、第16回日本救急看護学会学術集会）

＜学会シンポジウム＞1.救急領域における看護教育の目標と評価の現状と課題（単独、平成26年10月、第16回日本救急看護学会学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本救急看護学会雑誌第17巻1号（1件、日本救急看護学会）／2.日本救急看護学会雑誌第16巻3号（5件、日本救急看護学会）／3.日本クリティカルケア看護学会誌第10巻3号



(1件、日本クリティカルケア看護学会)

＜学会役員就任状況＞日本救急看護学会（理事）／日本クリティカルケア看護学会（理事）／日本循環器看護学会（専任査読委員）／北のケア環境研究会（北のケア環境研究会運営委員）

＜所属学会・研究会＞日本救急看護学会/理事/日本クリティカルケア看護学会/理事/日本循環器看護学会/日本臨床救急医学会/日本集中治療医学会/日本看護科学学会/日本看護教育学学会/日本看護研究学会/日本災害看護学会/日本看護管理学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞トリアージナース育成研修会の運営支援（平成26年7月19日～20日、日本救急看護学会）

古都 昌子

＜学術論文＞1.看護学の学士課程修了時の学生が語る「看護職としての『私』」（単著、平成27年3月、東京女子医科大学大学院看護学研究科看護学専攻博士後期課程学位論文）

＜著書＞1.看護師国家試験問題集Select必修2015 第10版（共著、平成26年4月、メディックメディア、978-4-89632-519-5）／2.クエスチョンバンク2015（共著、平成26年4月、メディックメディア、978-4-89632-520-1）／3.レビューブック第17版（共著、平成27年3月、メディックメディア、978-4-89632-557-7）／

＜解説文＞1.第103回看護師国家試験問題&解説 2015（平成26年4月、メディックメディア）

＜学会発表＞1.急性期実習におけるホスピタルスタジオ活用による周術期シミュレーションの取り組み（共同、平成26年6月、第16回日本医療マネジメント学会学術総会）／2.看護学生のリスク認知・感性を高めるインシデント分析の取り組み（共同、平成26年6月、第16回日本医療マネジメント学会学術総会）／3.社会人経験を有する新人看護師の経験 スタッフナースとの関わりに焦点を当てて（共同、平成26年8月、第18回日本看護管理学会学術集会）／4.医療安全学の講義における教育方法の検討 学生の作成した事例の分析から安全標語を導き出す演習効果（単独、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会/日本看護学教育学会/日本看護管理学会/東京女子医科大学看護学会/日本医療マネジメント学会/国立医療学会/日本医学看護学教育学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞平成26年度中国四国グループ内実習指導者講習会 看護教育評価講義・演習（平成26年10月9日、国立病院機構中国四国グループ）／看護研究講義・演習（平成26年10月10日、国立病院機構中国四国グループ）／平成26年度SCU実習指導者連絡会パネリスト 看護学生の臨地実習指導場面における医療安全教育（平成27年2月24日）

村松 真澄

＜学術論文＞1.大卒看護職の初期キャリアにおける就業満足感と離職願望（共著、平成26年5月、SCU Journal of Design & Nursing、8巻、1号、pp.19-29）／2.ひかりのリビングルームー特別養護老人ホームの空き地を活用した空間デザイン作品による世代間交流の試み（共著、平成26年8月、日本世代間交流学会誌、4巻、pp.110-115）／3.全国の介護施設における口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査（共著、平成26年10月、日本老年歯科医学学会誌、29巻、2号、pp.66-76）／4.地域在住高齢者の社会活動と健康習慣指数・健康管理自己効力感との関連について（共著、平成27年3月、北海道公衆衛生学雑誌、28巻、2号、pp.85-90）／5.高齢者の在宅医療・介護推進に向けたインタープロフェッショナル教育プログラムの開発と評価（共著、平成27年3月、北海道公衆衛生学雑誌、28巻、2号、pp.119-128）／6.細菌数測定装置「細菌カウンタ」のモニタリング調査（共著、平成27年3月、日本口腔ケア学会誌9巻、1号、pp.91-96）

＜学会発表＞1.地域自立高齢者のoral Assessment Guide (OAG)と口腔内の状況との関係（共同、平成26年6月、第25回日本老年歯科医学会）／2.療養型入院高齢者のOralAssessment Guide (OAG)と口腔内状態との関連（共同、平成26年6月、第25回日本老年歯科医学会）／3.地域目立局齢看の歯科的保健行動に関連する要因について（共同、平成26年6月、第25回日本老年歯科医学会）／4.サービス付き高齢者向け住宅入居時における自己決定と主観的幸福感に関する研究（共同、平成26年6月、日本老年看護学会第19回学術集会）／5.寒冷地における高齢者の災害に対する備えの実態（共同、平成26年6月、日本老年看護学会第19回学術集会）／6.5分間口腔ケア導入前後の患者の口腔内環境を比較する～エイラーズ口腔アセスメントを使用して～（共同、平成26年6月、第11回日本口腔ケア学会）／7.特別



養護老人ホームのOral Assessment Guide (OAG)と口腔内状況との関連 (共同、平成26年6月、第11回日本口腔ケア学会) / 8.介護老人福祉施設高齢者のOral Assessment Guide (OAG)と口腔内状況との関連 (共同、平成26年6月、第11回日本口腔ケア学会) / 9.地域在住高齢者の健康管理自己効力感と健康習慣指数との関連について (共同、平成26年8月、日本地域看護学会第17回学術集会) / 10.積雪寒冷地における高齢者の災害に対する備えの実態とその要因 (共同、平成26年8月、第16回日本災害看護学会) / 11.健康高齢者を対象とする老年看護学実習における学生の学び—実習レポートの内容を示すキーワードの分析— (共同、平成26年8月、日本看護学教育学会第24回学術集会) / 12.大卒看護師の社会人基礎力と看護の基本的姿勢の実態—卒業直前と就職8か月後の比較— (共同、平成26年8月、第18回日本看護管理学会) / 13.看護護字OSCE (客観低臨床技能試験)と看護技術修得との関係—看護学部卒業直前の質問紙調査から (共同、平成26年8月、第18回日本看護管理学会) / 14.5分間口腔ケア導入前後のICUの患者の口腔ケア回数の変化 (共同、平成26年9月、第20回日本摂食嚥下リハビリテーション学会) / 15.高齢者の口腔状態評価Oral Assessment Guide (OAG)の内容妥当性の検討 (共同、平成26年9月、第20回日本摂食嚥下リハビリテーション学会) / 16.『のみこみ安心ネット・札幌』を立ち上げて (共同、平成26年9月、第20回日本摂食嚥下リハビリテーション学会) / 17.療養型入院高齢者及び特別養護老人ホーム入居者における口腔内状況の現状報告 (共同、平成26年10月、平成26年度日本補綴歯科学会東北・北海道支部総会学術大会) / 18.地域自立高齢者の要介護認定状況に関連する因子について—5年間の縦断的調査— (共同、平成26年11月、第73回日本公衆衛生学会) / 19.老人福祉センター利用者の主観的幸福感の検討—利用する講座 (サークル)による比較— (共同、平成26年11月、第73回日本公衆衛生学会) / 20.地域在住高齢者の社会活動と健康週刊指数・健康管理自己効力感との関連について (共同、平成26年11月、第73回日本公衆衛生学会) / 21.介護老人福祉施設の口腔ケアに関する現状と課題—グループワークの結果から— (共同、平成26年11月、第73回日本公衆衛生学会) / 22.日常的な看護行為における熟練した手の使い方の可視化 (共同、平成26年11月、第13回日本看護技術学会)

<学会シンポジウム> 1.シンポジウム口腔ケアに関する教育の現状と課題 (平成26年6月、第11回日本口腔ケア学会学術大会)

<研究会発表等> 1.のみこみ安心ネット札幌の立ち上げについて (平成26年10月、札幌市立大学・北海道立総合研究機構 第2回研究交流会) / 2.のみこみ安心ネット札幌の立ち上げについて (平成26年11月、SCU産学管研究交流会)

<論文査読・学会抄録査読> 日本摂食嚥下リハビリテーション学会雑誌 (1件、日本摂食嚥下リハビリテーション学会) / Gerodontology (1件Gerodontology) / 第16回日本認知症ケア学会 (10件、日本認知症ケア学会) / the International Journal of Dental Hygiene (1件、the International Journal of Dental Hygiene)

<学会役員就任状況> 日本口腔ケア学会 (評議員) / 日本摂食嚥下リハビリテーション学会 (評議員) / 日本口腔看護研究会 (副代表世話人・事務局、理事) / のみこみ安心ネット札幌 (幹事、理事) / 旭川口腔ケア普及研究会 (幹事、委員)

<学術集会運営> 第16回日本認知症ケア学会

<所属学会・研究会> 日本看護科学会会員 / 日本看護研究学会会員 / 日本歯科医学会会員 / 北海道歯学会会員 / 日本公衆衛生学会会員 / 日本口腔ケア学会理事 / 日本・摂食嚥下リハビリテーション学会評議員 / 北海道プライマリーケア研究会会員 / 北海道歯学会 / 日本看護学教育学会 / 日本保健福祉学会 / 日本口腔看護研究会 / 飲みこみ安心ネット札幌市 / 日本老年看護学会会員 / 日本がん看護学会会員 / 日本口腔科学会会員 / 北海道口腔ケア研究会会員 / 日本看護管理学会会員 / 日本医療・病院管理学会 / 日本世代間交流学会 / 北海道公衆衛生学会 / 日本地域看護学会 / 日本災害看護学会 / 日本認知症ケア学会 / 日本看護技術学会 / 日本在宅ケア学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援> 口腔ケア活動の普及と研究会企画 (平成26年4月～平成27年3月、上川中部地域歯科保健推進協議会・旭川口腔ケア普及会) / 北海道における口腔ケア研究会の企画運営 (実施平成26年5月10日) (平成26年4月～平成27年3月、北海道口腔ケア研究会) / 食べる支援のネットワークつくりと研修会企画 (平成26年4月～平成27年3月、のみこみ安心ネット札幌) / 国際セミナーを企画全国5か所で開催 (平成26年4月～平成27年3月、日本口腔看護研究会) / 看護研究指導、倫理審査の支援、中間発表と研究発表会への助言 (平成26年4月～平成27年3月、札幌徳洲会病院) / 推薦委員「急性期病院で必要な口腔アセスメント」 (平成26年7月4日、北海道看護協会) /



KKR札幌医療センター感染対策委員会 講演会の講師「平成26年度全道ホームヘルプサービス研究大会分科会」（平成26年7月9日、KKR札幌医療センター）／虎の門病院NST委員会主催研修会講師「急性期病院でNSTを進めるための口腔アセスメントと口腔ケアの基本～多職種で連携するために」（平成26年8月21日、虎の門病院）／講義・実技「ホームヘルパーのための口腔ケアの実践」（平成26年10月25日、北海道ホームヘルプサービス協議会札幌・石狩・空知地区）

守村 洋

＜著書＞1.精神看護技術（共著、平成27年1月、メヂカルフレンド社、978-4-8392-1587-3）

＜その他の論文＞1.Nursing Canvas 疾患別看護過程（平成26年10月、学研メディカル秀潤社）

＜調査研究報告書＞1.札幌市内の救急医療機関に搬送された自殺未遂者に関する調査報告書（調査研究報告書平成27年3月、札幌市自殺総合対策推進会議）

＜学会発表＞1.精神障がい者への関わりについての看護学生の自信の変化（共同、平成26年6月、日本精神保健看護学会第24回学術集会・総会）／2.救急医療機関に従事する看護師の自殺未遂者に対する態度（共同、平成26年9月、第38回日本自殺予防学会総会）／3.精神科看護師のメンタルヘルス―患者から暴言・暴力を受けた看護師に焦点を当てて―（共同、平成26年9月、第38回日本自殺予防学会総会）／4.急性期にある精神患者を保護室に隔離する際の看護の思い（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／5.疼痛アセスメント行動自己評価尺度―精神科看護師用―の作成と信頼性・妥当性の検討（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.熊本保健科学大学 保健科学部紀要（1件、熊本保健科学大学 保健科学部紀要）

＜学会役員就任状況＞日本臨床救急医学会（委員）／日本精神保健看護学会（委員）

＜学術集会運営＞第22回日本精神科救急医学会

＜講演会・講習会活動＞精神療養講座（平成26年8月16日）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究支援（勤医協札幌西区病院）／学内演習（日本赤十字秋田看護大学教育研究開発センター認定看護師教育課程）／相談の受け止め方の講義・演習（千歳市こころのケア講座）／医療情報技師検定試験（医療情報技師育成部門）

神島 滋子

＜学術論文＞1.中堅看護職員が副看護師長に求める支援 中堅看護師が受けている支援の実態調査から（共同、平成27年3月、市立札幌病院医誌、74（2）、pp.211-218）

＜著書＞1.高度看護OSCE（共著、平成26年11月、へるす出版、978-4-89269-855-2、pp.25-106）

＜その他の論文＞1.大学主催による新卒看護職員のためのシームレスな社会化支援（共同、平成27年1月、メヂカルフレンド社、40巻、3号、pp.14-19）

＜学会発表＞1.高次脳機能障害当事者とその家族の生活の再構築に影響を与えた「支え」の検討（共同、平成26年7月、第8回日本慢性看護学会）／2.看護師の性生活指導に対する意識調査 生殖系疾患患者対象病棟と一般病棟との比較（共同、平成26年7月、第8回日本慢性看護学会）／3.看護師が認識する頸髄損傷患者の苦痛と看護上の配慮（共同、平成26年7月、第8回日本慢性看護学会）／4.卒業前動向調査にみる就職活動に関する施設訪問の利用の実態 2年間の結果から（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会）／5.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果（第1報）（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会）／6.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果（第2報）（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会）／7.卒業前スキルアップトレーニングに参加したOG・OBインストラクターが感じた意義（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会）／8.卒業前スキルアップトレーニングにインストラクターとして参加したOG・OBの自己評価（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会）／9.大学主催による新人看護職員の社会化支援 企画・運用・評価（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会）

＜学会役員就任状況＞日本脳神経看護研究学会（北海道地方部会副会長）／日本脳神経看護研究学会（評議員）

＜学術集会運営＞第42回日本脳神経看護研究学会



＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本看護学教育学会／日本脳神経看護研究学会／日本慢性看護学会／日本看護管理学会／日本クリティカルケア看護学会／American Association of Neuroscience Nurses／国際リハビリテーション看護研究会／日本救急看護学会／日本ニューロサイエンス看護学会／日本高次脳機能障害学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究の指導（平成26年4月～平成27年2月、北海道中央労災病院せき損センター）／看護過程の講義、スタッフの指導他（平成26年4月～平成27年3月、北海道済生会小樽病院）

櫻井 蘭子

＜学会シンポジウム＞1.一般演題1座長（平成26年10月、平成26年度 日本産業衛生学会北海道地方会総会（第94回 北海道医学大会 産業衛生分科会））

＜学会役員就任状況＞日本産業衛生学会（産業看護部会幹事（研究担当）、委員）／日本産業衛生学会北海道地方会（産業看護部会幹事、委員）／北海道公衆衛生学会（評議員）

田中 広美

＜実務関係書＞1.呼吸・循環フィジカルアセスメントの教え方（平成26年4月、日総研出版）

＜特許・意匠登録＞「注射針取外し容器」特願2015-025663（平成27年2月）／平成27年3月ベッドと車イス間の人体移動補助装置特願2015-73057

＜学会発表＞1.大学主催による新人看護職員の社会化支援－企画・運用・評価－（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／2.卒業前動向調査による就職活動に関する施設訪問の利用の実態（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／3.卒業前スキルアップトレーニングに参加したOGOBインストラクターが感じた意義（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／4.卒業前スキルアップトレーニングにインストラクターとして参加したOGOBの自己評価（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／5.OGOBインストラクターを紀要した卒業前スキルアップトレーニングの効果（第1報）（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／6.OGOBインストラクターを紀要した卒業前スキルアップトレーニングの効果（第2報）（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／7.osceの評価結果の看護技術教育への活用（第1報）（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／8.osceの評価結果の看護技術教育への活用（第2報）（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／9.看護基礎教育における動画機能活用の有用性（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／10.注射シミュレーションモデルを用いた技術練習の動画撮影・師長による学習内容（共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会）／11.看護学生の採血手技における注射針の刺入角度と刺入の長さの分析（共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会）

＜研究会発表等＞1.「からだにやさしい移動・移乗支援補助用具の試作と実用性の検証」（平成26年11月、2014 SCU産学官研究交流会）

＜所属学会・研究会＞日本看護歴史学会／日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本看護技術学会／日本看護学教育学会／日本看護管理学会／日本看護理工学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞勤医協西区病院研究支援（平成26年4月～9月）／札幌徳洲会病院研究支援（平成26年4月～平成27年3月）

原井 美佳

＜学術論文＞1. Time-series survey of prevalence and severity in urinary incontinence among elderly Japanese women.（共著、平成27年3月、札幌医学雑誌、83巻、pp.17-20）

＜学会発表＞1.健康高齢者を対象とする老年看護学実習における学生の学び－実習レポートの内容を示すキーワードの分析－（共同、平成26年8月、日本看護学教育学会第24回学術集会）／2.高齢女性の尿失禁有病率と骨盤底筋体操の効果（共同、平成26年9月、第21回日本排尿機能学会）／3.老人福祉センター利用者の主観的幸福感の検討－利用する講座（サークル）による比較－（共同、平成26年11月、第73回日本公衆衛生学会総会）

＜研究会発表等＞1.寒冷地に暮らしてきた女性の尿失禁のリスク要因と対処行動に関する研究（単独、平成26年11月、2014年度SCU産学官研究交流会）



＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（評議員）

＜所属学会・研究会＞日本老年看護学会／日本看護管理学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本産業カウンセラー協会／札幌市介護支援専門員連絡協議会／福祉住環境コーディネーター協会／愛知排泄ケア研究会／日本コンチネンス協会／日本老年泌尿器科学会／日本排尿機能学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞社会医療法人鳩仁会 札幌中央病院看護部 看護研究支援（平成26年4月～平成27年3月、社会医療法人鳩仁会 札幌中央病院看護部 研究支援）／「高齢者の尿失禁～アセスメントとケアの方法」（平成26年7月12日、北のくらしと地域ケア研究所）

藤井 瑞恵

＜著書＞1.高度看護 OSCE（翻訳）（共著、平成26年12月、へるす出版、9784892698552、pp.110-132）

＜学会発表＞1.はみがき習慣と心血管疾患リスク因子との関係（共同、平成26年7月、第50回日本循環器予防学会学術集会）／2.地域一般住民における口腔内健康状態とインスリン抵抗性の関係（共同、平成26年7月、第50回日本循環器予防学会学術集会）／3.2型糖尿病を持つ壮年期就労者における食事療法の日常化と対人関係への影響（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会）／4. Relationships of lifestyle with physical health and mental health in Japanese late middle-aged patients on chronic hemodialysis（共同、平成27年2月、18th East Asian Forum of Nursing Scholars）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本糖尿病教育・看護学会誌（4件、日本糖尿病教育・看護学会）／2.札幌市立大学研究論文集（1件）／3.日本糖尿病教育・看護学会誌（1件、日本糖尿病教育・看護学会）

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（評議員、評議員）

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護学教育学科／日本慢性看護学会／日本糖尿病看護・教育学会／日本看護管理学会／日本透析医学会／日本循環器病予防学会／日本疫学会／日本公衆衛生学会／日本公衆衛生学会／日本糖尿病学会／日本老年医学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞外来（透析）と5A病棟の研究支援（平成26年6月～平成27年3月、札幌厚生病院）／研究報告会講評（平成26年11月15日、北海道看護協会札幌第一支部）

三上 智子

＜学術論文＞1.大卒看護職の初期キャリアにおける就業満足感と離職願望（共著、平成26年5月、札幌市立大学）

＜著書＞1.高度看護OSCE 高度な臨床スキル評価成功へのガイド（共著、平成26年12月、へるす出版、9784892698552）

＜調査研究報告書＞1.北海道 保健の授業に関する調査 小学校6年生・中学校3年生（平成26年4月、札幌がんセミナー）

＜学会発表＞1.看護学OSCE（客観的臨床技能試験）と看護技術修得との関係－看護学部卒業直前の質問紙調査から（共同、平成26年8月、第18回日本看護管理学会学術集会）／2.大卒看護師の社会人基礎力と看護の基本姿勢の実態－卒業直前と就職8か月後の比較－（共同、平成26年8月、第18回日本看護管理学会学術集会）／3.A県内の保健の授業に関する実態調査の報告－第1報 小学校の調査－（共同、平成26年11月、日本学校保健学会第61回学術集会）／4.A県内の保健分野の授業に関する実態調査の報告－第2報 中学校の調査－（共同、平成26年11月、日本学校保健学会第61回学術集会）

＜学術集会運営＞第9回北海道成育看護研究会

山内 まゆみ

＜学術論文＞1.看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査（共著、平成26年5月、SCU journal of design & nursing、8巻、1号、pp.101-105）

＜学会発表＞1.Objective Structured Clinical Examination in Midwifery Education: Health Guidance on the Timing of Hospitalization.（共同、平成26年6月、The 30th triennial congress ICM 2014）／2.現職助産師の職業準備行動能力に関する調査報告（共同、平成26年7月、第40回日本看護研究学会学術集会）／3.現職助産師の周産期関連業務能力自己評価 平成24年度調査報告の一部から（共



同、平成26年8月、第55回日本母性衛生学会学術集会) / 4.客観的臨床能力試験 (OSCE)を用いた「子宮復古の観察」技術修得状況と課題 2年間の試験結果の評価 (共同、平成26年8月、第55回日本母性衛生学会学術集会) / 5.15年間のA病院産科「産後訪問記録」からみえた今後の母子支援への示唆 (共同、平成26年8月、第55回日本母性衛生学会学術集会) / 6.北海道東北圏に勤務する助産師の家族計画ケアに関する業務能力の調査報告 (共同、平成26年9月、第44回北海道母性衛生学会学術講演会)

<学術集会運営>第44回北海道母性衛生学会総会ならびに学術講演会

<所属学会・研究会>日本看護研究学会 / 日本母性衛生学会 / 日本母性看護学会 / 日本看護科学学会 / 日本地域看護学会 / 日本助産学会 / 北海道看護研究学会 / 北海道母性衛生学会 / 日本母乳の会

<専門職者・企業・展覧会等への支援>北海道・東北地区研修会 (平成26年8月21日、全国助産師教育協議会) / 第24回母乳育児ワークショップ ファシリテーター (平成26年11月15~16日、日本母乳の会、)

山本 真由美

<その他の論文>1.大学主催による新卒看護職員のためのシームレスな社会化支援 (共同、平成27年1月、メヂカル出版、40巻、3号)

<学会発表>1.Objective Structured Clinical Examination in Midwifery Education : Health Guidance on the Timing of Hospitalization (共同、平成26年6月、The 30th triennial congress ICM2014) / 2.客観的臨床能力試験 (OSCE)を用いた「子宮復古の観察」技術修得状況と課題-2年間の試験結果の評価- (共同、平成26年10月、第55回日本母性衛生学会学術集会) / 3.大学主催による新人看護職員の社会化支援-企画・運用・評価- (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 4.卒業前動向調査による就職活動に関する施設訪問の利用の実態 (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 5.卒業前スキルアップトレーニングに参加したOG・OBインストラクターが感じた意義 (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 6.卒業前スキルアップトレーニングにインストラクターとして参加したOG・OBの自己評価 (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 7.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果 (第1報) (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 8.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果 (第2報) (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 9.看護基礎教育における動画機能活用の有用性の検証~採血の技術に着目して~ (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 10.注射シミュレーションモデルを用いた技術練習の動画撮影・視聴による学習内容 (共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会) / 11.看護学生の採血手技における注射針の刺入角度と刺入の長さの分析 (共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会)

<学術集会運営>平成26年度北海道看護協会研究発表会 / 第44回北海道母性衛生学会学術講演会

<所属学会・研究会>日本助産学会 / 日本看護科学学会 / 日本母性衛生学会 / 北海道母性衛生学会 / 日本看護管理学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護技術学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援>平成26年度北海道・東北地区研修会 (平成26年8月21日、全国助産師教育協議会) / 平成26年度北海道看護協会教育委員 (北海道看護協会) / 指導者のための看護研究-研究をクリティックしてみよう-研修会企画立案 (平成26年4月~平成27年3月、北海道看護協会) / 看護教員・看護教育担当者のキャリアを充実させる研修会企画立案 (平成26年4月~平成27年3月、北海道看護協会) / 看護研究 (研究計画書、統計処理、質的分析) 講義 (平成26年5月16日、北海道がんセンター) / 働きやすい職場環境づくり研修会の運営 (平成26年7月26日、北海道看護協会) / 看護教員・看護教育担当者のキャリアを充実させる研修会の運営 (平成26年8月2日~4日、北海道看護協会) / 指導者のための看護研究-研究をクリティックしてみよう-研修会の運営 (平成26年8月29日、北海道看護協会) / 看護研究指導 (不定期) (平成26年10月~平成27年1月、北海道がんセンター) / 看護研究発表会講評 (平成27年3月16日、北海道がんセンター)

渡邊 由加利

<学術論文>1.妊娠末期にある夫婦の「情緒的關係」に影響を与える要因 (単著、平成26年5月、札幌市立大学研究論文集)

<学会発表>1.助産師教育における臨床能力試験 (OSCE) : (3) 分娩介助技術 (共同、平成26年6



月、30th Triennial Congress ICM Prague 2014 (於プラハ) / 2.性暴力被害者支援センター北海道SACRACHの相談活動の実態(共同、平成26年8月、第33回日本思春期学会学術集会) / 3.客観的臨床能力試験(OSCE)を用いた「子宮復古の観察」技術修得状況と課題 2年間の試験結果の評価(共同、平成26年8月、第55回母性衛生学会学術集会抄録集)

<学術集会運営>第44回北海道母性衛生学会学術講演会

<所属学会・研究会>日本看護科学学会/日本助産学会/日本看護教育学会/日本人間工学会/看護人間工学部会/母性衛生学会/北海道母性衛生学会/日本思春期学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援>「クレーム対応のワークショップ」の企画を行うための講義(平成26年8月、一般社団法人桶谷式乳房管理法研鑽会)/北海道・東北地区研修会(平成26年8月21日、全国助産師教育協議会)/社会貢献委員会委員:地域貢献の活動の実態把握と推進(全国助産師教育協議会)

工藤 京子

<著書>1.高度看護OSCE高度な臨床スキル評価成功へのガイド(共著、平成26年12月、へるす出版、9784892698552、pp.151-160)

<学会発表>1.新人教育を行う女性看護師が捉えた新人男性看護師の特徴と教育的関わり(共同、平成26年9月、第45回日本看護学会-看護教育学術集会)/2.在宅酸素療法患者の災害に対する認識(共同、平成26年10月、第24回日本呼吸ケアリハビリテーション学会)/3.北海道における低肺機能患者の災害に対する認識(共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会)/4.卒業前スキルアップトレーニングに参加したOG・OBインストラクターが感じた意義(共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会)/5.卒業前スキルアップトレーニングにインストラクターとして参加したOG・OBの自己評価(共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会)/6.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果(第1報)(共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会)/7.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果(第2報)(共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会)/8.卒業前動向調査に見る就職活動に関する施設訪問の利用の実態-2年間の結果から-(共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会)/9.大学主催による新人看護職員の社会化支援-企画・運用・評価-(交流集会)(共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会)

<所属学会・研究会>日本看護学教育学会/日本看護科学学会/日本呼吸ケア・リハビリテーション学会/日本看護研究学会/日本慢性看護学会/日本創傷治癒学会/日本看護技術学会/日本看護管理学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援>中堅看護師研修コースの指導、授業への参加、OSCE課題作成指導「中堅看護師ステップアップ研修」(平成26年4月~平成26年6月、平成26年8月~平成27年2月、手稲溪仁会病院)/看護研究計画書の作成指導、看護研究成果発表会での講評(平成26年6月~平成26年12月、札幌中央病院)/学会発表に向けて抄録指導、ポスター指導(平成26年7月、市立札幌病院)

田仲 里江

<学術論文>1.看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査(共著、平成26年5月、札幌市立大学)

<その他の論文>1.大学主催による新卒看護職員のためのシームレスな社会化支援 往還型研修の取り組み(共著、平成27年1月、看護展望メジカルフレンド社、40巻、3号、pp.14-19)

<学会発表>1.From the Planning to the Practice of the Safe Community Design Part1(共同、平成26年5月、The 7th Asian conference on safe communities in busan, Korea 2014)/2.地域保健活動において保健師が認識するソーシャル・キャピタル(共同、平成26年8月、第17回日本地域看護学会学術集会)/3.住民の暮らしからみたソーシャル・キャピタル(共同、平成26年8月、第17回日本地域看護学会学術集会)/4.Elements of Social Capital in Japan:A Qualitative Research(共同、平成26年10月、46thAPACPH Conference)/5.Social Capital in Japan: Local Community Support of the Elderly in Urban Areas(共同、平成26年10月、46thAPACPH Conference)/6.A県内の保健の授業に関する実態調査の報告-第1報-小学校の調査(共同、平成26年11月、第61回日本学校保健学会学術大会)/7.A県内の保健の授業に関する実態調査の報告-第2報-中学校の調査(共同、平成26年11月、第61回日本学校保健学会学術大会)/8.積雪寒冷地における季節変化が要支援高齢者の身体活



動と健康に及ぼす影響（共同、平成27年1月、第3回日本公衆衛生看護学会学術集会）／9.都市部の高齢者の暮らしをサポートする地域住民の活動（共同、平成27年1月、第3回日本公衆衛生看護学会学術集会）／10.行政保健師の地域診断の実践に影響する要因（共同、平成27年1月、第3回日本公衆衛生看護学会学術集会）

＜学術集会運営＞北海道成育看護研究会第9回研究会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞手稲溪仁会病院の看護研究への研究指導（手稲溪仁会病院）

坂東 奈穂美

＜学会発表＞1.看護学生の採血手技における注射針の刺入角度と刺入長さの分析（共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会）／2.注射シミュレーションモデルを用いた技術練習の動画撮影・視聴による学習内容（共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会）／3.看護基礎教育における動画機能活用の有用性の検証～採血の技術に着目して～（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞病棟チームリーダー研修の中で、リーダーシップの講義を担当した（滝川市立病院）／看護研究への研究指導（札幌厚生病院）

檜山 明子

＜学術論文＞1.看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査（共著、平成26年5月、SCU journal of Design & Nursing、8巻、1号、pp.101-105）

＜その他の論文＞1.【「なぜそうするのか」の理解が大切 フィジカルアセスメントの教え方】限られた時間内で成果を上げる！呼吸・循環フィジカルアセスメントの教え方 フィジカルアセスメント技術修得のための授業展開（共同、平成26年4月、看護人材育成、11巻、1号、pp.81-83）／2.フィジカルアセスメントの授業の実際（共同、平成26年4月、看護人材育成、11巻、1号、pp.84-89）

＜学会発表＞1.クリティカルケア領域の高度実践看護OSCEの開発と妥当性・信頼性の検討（共同、平成26年5月、第16回日本救急看護学会学術集会）／2.トリアージ看護師の育成プログラムの検討 OSCEを活用したシミュレーション教育の実践（共同、平成26年5月、第16回日本救急看護学会学術集会）／3.The Quality of Teaching Behaviours at Clinical Nursing Practicum on Nursing Faculties in Japanese Universities（共同、平成26年6月、Sigma Theta Tau International the 2nd European Regional Conference）／4.Current States and Issues about Nursing Practice Ability of Nursing Faculty in BSN Programs in Japan（共同、平成26年7月、Sigma Theta Tau International's 25th International Nursing Research Congress）／5.大学教員の看護学実習における教授活動の質と看護実践能力との関係（共同、平成26年8月、第24回日本看護学教育学会学術集会）／6.北海道地方の看護専門学校教員の教育ニーズの現状と教員特性との関係（共同、平成26年8月、第24回日本看護学教育学会学術集会）／7.入院患者の転倒予防に向けた看護実践（共同、平成26年8月、第40回日本看護研究学会学術集会）／8.新人看護師が行う患者の安全保証に向けた看護実践の特徴～医療事故予防に向けた行動に焦点を当てて～（共同、平成26年8月、第13回日本看護技術学会学術集会）／9.慢性疼痛のある看護師の効果的な自己対処方法（共同、平成26年8月、第13回日本看護技術学会学術集会）／10.褥瘡に対する退院指導時における看護職者の行動（共同、平成26年8月、第13回日本看護技術学会学術集会）／11.転倒事例の分析による入院患者の転倒リスク行動の分類（共同、平成26年8月、第18回日本看護管理学会学術集会）／12.OSCEの評価結果の看護技術教育への活用（第1報） 血圧測定に焦点を当てて（共同、平成26年12月、第34回日本看護科学学会学術集会）／13.疼痛アセスメント行動自己評価尺度 精神科看護師用の作成と信頼性・妥当性の検討（共同、平成26年12月、第34回日本看護科学学会学術集会）／14.OSCE評価結果の看護技術教育への活用（第2報） 上半身寝衣交換に焦点を当てて（共同、平成26年12月、第34回日本看護科学学会学術集会）

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本看護倫理学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／看護総合科学研究会／看護総合科学研究会／日本看護技術学会／日本看護管理学会／北のケア環境研究会／日本医療・病院管理学会／看護総合科学研究会

石引 かずみ

＜学会発表＞1.The Relationship between midwifery autonomy and collaboration with obstetricians



(共同、平成26年6月、第30回国際助産師連盟会議) / 2.客観的臨床能力試験 (OSCE) を用いた「子宮復古の観察」技術習得状況と課題—2年間の試験結果の評価— (共同、平成26年9月、第55回日本母性衛生学会学術集会)

＜学術集会運営＞北海道母性衛生学会総会ならびに学術講演会

＜所属学会・研究会＞日本助産学会 / 日本母性衛生学会 / 北海道母性衛生学会

小田嶋 裕輝

＜学術論文＞1.パーキンソン病患者の介護者の負担に関する文献的考察 (共著、平成26年5月、札幌市立大学研究論文集)

＜学会発表＞1.Elements of Social Capital in Japan: A Qualitative Research (共同、平成26年8月、46th APACPH Conference) / 2.住民の暮らしから見たソーシャル・キャピタル (共同、平成26年8月、第17回日本地域看護学会学術集会) / 3.地域保健活動において保健師が認識するソーシャル・キャピタル (共同、平成26年8月、第17回日本地域看護学会学術集会) / 4.2型糖尿病患者の首尾一貫感を高めるための支援内容—有意感に焦点を当てて— (共同、平成26年9月、第19回日本糖尿病教育・看護学会学術集会) / 5.自己管理の継続が困難な慢性疾患患者に対する効果的な看護実践の特徴 (共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会) / 6.2型糖尿病患者の首尾一貫感を高めるための支援内容—処理可能感に焦点を当てて— (共同、平成26年11月、日本看護技術学会第13回学術集会) / 7.2型糖尿病患者の首尾一貫感を高めるための支援内容—把握可能感に焦点を当てて— (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 8.OSCEの評価結果の看護技術教育への活用 (第1報)—血圧測定に焦点を当てて— (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 9.OSCEの評価結果の看護技術教育への活用 (第2報)—上半身寝衣交換に焦点を当てて— (共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会) / 10.行政保健師の地域診断の実践に影響する要因 (共同、平成27年1月、第3回日本公衆衛生看護学会学術集会) / 11.積雪寒冷地における季節変化が要支援高齢者の身体活動と健康に及ぼす影響 (共同、平成27年1月、第3回日本公衆衛生看護学会学術集会)

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会 / 日本看護研究学会 / 日本慢性看護学会 / 日本公衆衛生看護学会 / 日本地域看護学会 / 日本糖尿病教育・看護学会 / 日本看護学・教育学会 / 日本看護技術学会 / 看護総合科学研究会 / 看護科学研究学会

柏倉 大作

＜実務関係報告書＞1.大学主催による新卒看護職員のためのシームレスな社会化支援 (共著、平成27年2月、看護展望)

＜学会発表＞1.注射シミュレーションモデルを用いた技術練習の動画撮影・視聴による学習内容 (共同、平成26年11月、第13回日本看護技術学会) / 2.看護学生の採血手技における注射針の刺入角度と刺入の長さの分析 (共同、平成26年11月、第13回日本看護技術学会) / 3.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果 (第一報) (共同、平成26年11月、第13回日本看護技術学会) / 4.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果 (第二報) (共同、平成26年11月、第13回日本看護技術学会) / 5.卒業前スキルアップトレーニングに参加したOG・OBインストラクターが感じた意義 (共同、平成26年11月、第13回日本看護技術学会) / 6.卒業前スキルアップトレーニングにインストラクターとして参加したOG・OBの自己評価 (共同、平成26年11月、第13回日本看護技術学会)

御厩 美登里

＜学術論文＞1.訪問看護におけるスタッフ教育に関する文献的考察 (単著、平成26年4月) / 2.訪問看護師の職務継続意向に関連する要因—同僚間コミュニケーションと関連職種とのコミュニケーションに焦点をあてて— (単著、平成26年7月) / 3.訪問看護師の職務継続意向に関連する要因—個人属性と働く喜びに焦点をあてて— (単著、平成27年2月)

＜調査研究報告書＞1.北海道江別市での情報交換会報告書 市民・看取りを経験した家族・専門職の連携で在宅での看取りを叶えるために (平成26年12月) / 2.札幌市立大学COC共同研究費助成事業 人生の終焉を自分らしく生ききるためのガイド 意思決定を支援する事前指示書の作成と検証 研究報告書 (平成27年2月) / 3.平成25～26年度報告書 ウェルネス×協奏型地域社会の担い手育成「学び舎」



事業 南区にお住いの65歳以上の方の健康に関するニーズ調査（平成27年3月）

＜その他の論文＞1.看護展望 大学主催による新卒看護職員のためのシームレスな社会化支援 往還型研修の取り組み（平成27年2月、メヂカルフレンド社）

＜学会発表＞1.地域住民を対象とした教育支援 在宅看取りに関するシンポジウム型情報交換会の評価（共同、平成26年11月、第19回日本在宅ケア学会学術集会）／2.地域住民を対象とした教育支援 医療事前指示書についてのグループワーク参加動機と意思の評価（共同、平成26年11月、第19回日本在宅ケア学会学術集会）／3.卒業前スキルアップトレーニングにインストラクターとして参加したOG・OBの自己評価（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／4.卒業前スキルアップトレーニングに参加したOG・OBインストラクターが感じた意義（平成26年11月、共同、第34回日本看護科学学会学術集会）／5.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果（第1報）（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／6.OG・OBインストラクターを起用した卒業前スキルアップトレーニングの効果（第2報）（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／7.卒業前動向調査にみる就職活動に関する施設訪問の利用の実態－2年間の結果から－（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／8.地域住民を対象とした認知症に関する教育支援（共同、平成26年12月、北海道公衆衛生学会）

＜学会シンポジウム＞1.大学主催による新人看護職員の社会化支援－企画・運用・評価－（平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）

＜講演会・講習会活動＞認知症の予防と進行を遅らせる工夫（平成26年4月19日、3HR研究会・ミヤコーポレーション）

星 幸江

＜学術論文＞1.看護学部卒業後の目標管理ツールの活用状況に関する実態調査（共同、平成26年5月、SCU Journal of Design & Nursing）

＜研究会発表等＞1.精神障害者への関わりについての看護学生の自信の変化－精神症状を演じる模擬患者との前後比較－（共同、平成26年6月、日本精神保健看護学会第24回学術集会）／2.精神障害者への関わりによる看護学生の自己効力感の変化 精神症状を演じる模擬患者との演習の前後比較（共同、平成26年11月、日本看護科学学会学術集会）

＜所属学会・研究会＞日本精神保健看護学会／日本看護科学学会／日本看護教会／北海道看護協会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞精神科外来における看護過程（札幌鈴木病院）

横川 亜希子

＜学術論文＞1.就職後1年以内に医療事故の当事者となった看護師の職業経験に関する研究－医療事故の克服過程で生じた経験に焦点を当てて－（単著、平成27年3月、札幌市立大学）／2.大卒看護職の初期キャリアにおける就業満足感と離職願望（共著、平成26年5月）

＜学会発表＞1.大卒看護師の社会人基礎力と看護の基本的姿勢の実態－卒業直前と就職8か月後の比較－（共同、平成26年8月、第18回日本看護管理学会学術集会）／2.看護学OSCE（客観的臨床技能試験）と看護技術修得との関係－看護学部卒業直前の質問紙調査から（共同、平成26年8月、第18回日本看護管理学会学術集会）／3.OSCE評価結果の看護技術教育への活用（第2報）－上半身寝衣交換に焦点を当てて－（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／4.OSCE評価結果の看護技術教育への活用（第1報）－血圧測定に焦点を当てて－（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）／5.疼痛アセスメント行動自己評価尺度－精神科看護師用－の作成と信頼性・妥当性の検討（共同、平成26年11月、第34回日本看護科学学会学術集会）

＜研究会発表等＞1.夕張市清水沢地区の炭鉱遺産をめぐるウォーキングマップ作成（平成26年11月、2014SCU産学官研究交流会）

＜学術集会運営＞第24回看護教育学学会学術集会



教育支援プロジェクトセンター

中田 亜由美

＜受賞等＞1.研究奨励賞（平成26年7月、日本看護研究学会北海道地方会）

＜学会発表＞1.一般児童における歯科恐怖の実態－歯科恐怖と歯科受診歴、歯科の印象、保護者の歯科恐怖との関係－（共同、平成26年8月、（一社）日本看護研究学会）／2.町内会単位からみた札幌市石山地区の地理的特性－高齢者の外出困難要因に関する基礎研究－（共同、平成26年11月、芸術工学会）／3.Factors of Child Dental Fear（共同、18th East Asian Forum of Nursing Scholars）

＜学術集会運営＞北海道成育看護研究会第9回研究会 座長（委嘱）

＜所属学会・研究会＞（一社）日本看護研究学会／北海道成育看護研究会／看護総合科学研究会

藪谷 祐介

＜受賞等＞1.真駒内の未来を考えるまちづくりアイデアコンペ優秀賞（平成26年10月、札幌市（市民まちづくり局））

＜学会発表＞1.町内会単位からみた札幌市石山地区の地理的特性－高齢者の外出困難要因に関する基礎研究（共同、平成26年11月、芸術工学会2014年度秋期大会）

＜所属学会・研究会＞芸術工学会

＜講演会・講習会活動＞サイエンストーク「大学の地域連携の役割と未来」（平成26年12月1日、（主催）サイエンストークをやる会（共催）名古屋学院大学）／第一回さっぽろ若者会議（平成27年1月24日、さっぽろ若者会議）／まちの教室公開講座「真駒内のまちづくりを考える－ヨーロッパの先進事例を通して－」（平成27年2月13日、（大）札幌市立大学 COCまちの教室）

「札幌市立大学のシンボルマークについて」

札幌市立大学のシンボルマークは、
英国の著名なクリエイティブグループtomatoの
ジョン・ワーウィッカー氏によってデザインされました。
雪の結晶のイメージは、札幌の自然環境を特徴づけると共に、
大学での学習過程を図像的にあらわしたものです。(登録商標)



札幌市立大学

SAPPORO CITY UNIVERSITY

札幌市立大学年報 平成26年度 第9号

編 集 広報室

担 当 事 務 経営企画課

発 行 日 平成27年12月1日

発 行 行 札幌市立大学

〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森1丁目

TEL : 011-592-2300 FAX : 011-592-2369

URL <http://www.scu.ac.jp>